

令和 7 年度

第 2 回江東区生物多様性地域戦略策定委員会

次 第

日時:令和 7 年 7 月 29 日(火) 10 時 00 分

場所:江東区文化センター 3 階 第 4・5 研修室

議題

- (1) 令和7年春及び初夏の現地調査について(資料4)
- (2) 第1回江東区生物多様性地域戦略策定委員会の振返り
(資料5、参考1、2)
- (3) 骨子(案)について(資料6、7)
- (4) 今後のスケジュールについて(資料 8)
- (5) その他

配付資料一覧

- 資料 1:江東区生物多様性地域戦略策定委員会 委員変更名簿
- 資料 2:江東区生物多様性地域戦略策定委員会 委員名簿
- 資料 3:令和7年春及び初夏の現地調査について
- 資料 4:第 1 回江東区生物多様性地域戦略策定委員会 意見対応表
- 資料 5:(仮称)江東区生物多様性地域戦略 骨子(案)
- 資料 6:戦略における各施策の方向性の作成方針(サンプル)
- 資料 7:令和7年度今後のスケジュール
- 参考 1:生物多様性タイプの見直しについて
- 参考 2:令和7年現地調査の回数及び地点の変更について
- 意見等回答様式

資料 1

江東区生物多様性地域戦略策定委員会 委員変更名簿

行政

No.	職名	所属	氏名（新）	氏名（旧）	変更年月日
11	委員	地域振興部長	池田 良計	市川 聡	令和7年4月1日
12	委員	環境清掃部長	大塚 尚史	池田 良計	令和7年4月1日

江東区生物多様性地域戦略策定委員会 委員名簿

【構成員】

No.	職名	氏 名 等	所 属	備 考
1	委員長	一ノ瀬 友博	慶應義塾大学 環境情報学部 学部長・教授 学校法人 慶應義塾 理事	学識経験者
2	副委員長	須田 真一	東京大学 総合研究博物館 研究事業協力者	
3	委員	大崎 由布子	区民公募	公募区民
4	委員	岡本 恵子	区民公募	
5	委員	阿河 真人	生物多様性チーム江東 会長 NPO 法人 ネイチャーリーダー江東 会長	生物多様性に関わる 活動団体
6	委員	寺田 浩之	KOKOPELLI+ 代表	
7	委員	八色 宏昌	景域計画株式会社 代表取締役	生物多様性に関わる 活動事業者
8	委員	小松 裕幸	清水建設株式会社 環境経営推進室 グリーンインフラ推進部 主席マネージャー 兼 設計本部 次世代環境ソリューション部 環境ソリューショングループ 主席設計長 兼 コーポネント企画室 SDGs・ESG推進部 主席マネージャー	
9	委員	大森 千里	香取小学校校長	小学校長会代表
10	委員	炭谷 元章	政策経営部長	行政
11	委員	池田 良計	地域振興部長	
12	委員	大塚 尚史	環境清掃部長	
13	委員	立花 信行	都市整備部長	
14	委員	石井 康弘	土木部長	
15	委員	山田 英典	土木技術担当部長	
16	委員	青柳 幸恵	教育委員会事務局次長	

令和 7 年春及び初夏の現地調査について

1. 令和 7 年現地調査の実施状況

令和 7 年に実施済み及び実施予定の調査項目を表 1-1 に、実施状況を表 1-2 に、各調査地点における調査項目を表 1-3 に記載します。

表 1-1 調査項目と実施状況

調査項目	調査時期	調査実施日	備考
植物	春	令和 7 年 4 月 21～22 日	
	初夏	令和 7 年 6 月 2～3 日	
哺乳類	春	令和 7 年 4 月 7～8 日	自動撮影カメラは 4 月 7～16 日に設置
鳥類	春	令和 7 年 5 月 1～2 日	
	初夏	令和 7 年 6 月 18～19 日	
爬虫類・両生類	春	令和 7 年 4 月 7～8 日	
	夏	令和 7 年 6 月 9～10 日	
昆虫類・クモ類	春	令和 7 年 4 月 17～18 日	
魚類	春	令和 7 年 4 月 28 日、30 日	魚類・底生生物は同時実施
底生生物	春	令和 7 年 4 月 28 日、30 日	
植物プランクトン	春	令和 7 年 4 月 30 日	採水日

表 1-2 調査実施状況（一部）

	
目視観察 (植物：R7.4.21)	ライトトラップ (昆虫類：R7.4.17)

表 1-3 各調査地点における調査項目

No	現地調査地点	調査区分	調査対象							
			植物	哺乳類	鳥類	両生・爬虫類	昆虫類	魚類	底生動物	プランクトン
1	区立仙台堀川公園 区立横十間川親水公園	都市公園	○	○	○	○	○	○	○	—
2	江東区役所	公共施設	○	○	○	○	○	—	—	—
3	南砂緑道公園隣の区道 (特別区道 346 号線)	区道	○	○	○	○	○	—	—	—
4	富岡八幡宮	民間施設	○	○	○	○	○	—	—	—
5	八幡橋緑道	区道	○	○	○	○	○	—	—	—
6	都立亀戸中央公園 区立旧中川水辺公園	都市公園	○	○	○	○	○	○	○	—
7	亀戸天神社及び周辺	民間施設	○	○	○	○	○	—	—	—
8	蔵前橋通り (都道 315 号線)	都道	○	○	○	○	○	—	—	—
9	都立辰巳の森緑道公園	都市公園	○	○	○	○	○	—	—	—
10	豊洲六丁目の区道 (区道江 597 号、 江 626 号周辺)	区道	○	○	○	○	○	—	—	—
11	豊洲ぐるりパーク	都市公園	○	○	○	○	○	—	—	—
12	都立水の広場公園	都市公園	○	○	○	○	○	○	○	—
13	新砂干潟	海域	—	—	○	—	—	○	○	—
14	若洲橋直下	海域	—	—	—	—	—	○	○	—
15	都立若洲海浜公園 海釣り施設	海域	—	—	—	—	—	—	—	○
合計			12	12	13	12	12	5	5	1

2. 調査結果

2.1 植物

春季調査による確認種は 464 種でした。そのうち春季調査で新たに確認された種は 212 種であり、ゼンマイやイワヒメワラビなどが確認されました。これにより、これまでの総確認種数は 577 種となります。

(1) 重要種

春季調査による重要種の確認数は 9 種でした。そのうち春季調査で新たに確認された種は 6 種であり、クゲヌマランやカワヂシャなどが確認されました。これにより、これまでの重要種の総確認種数は 12 種となります（重要種ですが植栽と推測されるイチイ、シラン、アマドコロ、トサミズキ、オオカナメモチ、ハンノキ、ヒトツバタゴの 7 種は除外しています）。

		
オオバウマノスズクサ （辰巳の森緑道公園：R7.4.22）	クゲヌマラン （富岡八幡宮：R7.4.21）	カワヂシャ （仙台堀川公園/横十間川公園：R7.4.22）

(2) 外来種・移入種

春季調査において、特定外来生物は確認されませんでした。これまでの調査では、オオフサモとナガエツルノゲイトウの 2 種（特定外来生物）が確認されました。また、春季調査において、新たに、生態系被害防止リスト掲載種数は 13 種、植栽と推定される種数は 78 種が確認されていました。これにより、生態系被害防止リスト掲載種の総確認種数は 43 種、植栽と想定される種の総確認種数は 271 種となります。

	
オオフサモ （旧中川水辺公園：R6.10.15）	ナガエツルノゲイトウ （旧中川水辺公園：R6.10.15）

2.2 哺乳類

春季調査による確認種は4種でした。そのうち春季調査で新たに確認された種は1種であり、タヌキが確認されました。これにより、これまでの総確認種数は5種となります。

(1) 重要種

春季調査およびこれまでの調査において、重要種は確認されていません。

(2) 外来種

春季調査による外来種の確認は、アライグマ（特定外来生物）とハクビシン（重点対策外来種）の2種でした。これまでの調査においても上記2種は確認されています。

	
アライグマ：足跡 （江東区役所：R7.4.8）	ハクビシン：足跡 （仙台堀川公園/横十間川親水公園：R7.4.7）

2.3 鳥類

春季調査による確認種は 32 種でした。そのうち春季調査で新たに確認された種は 8 種であり、コチドリやツバメなどが確認されました。これにより、これまでの総確認種数は 58 種となります。

(1) 重要種

春季調査による重要種の確認数は 16 種でした。そのうち春季調査で新たに確認された種は 7 種であり、コチドリ、コアジサシ、サンショウクイなどが確認されました。これにより、重要種の総確認種数は 29 種となります。

		
コチドリ (豊洲ぐるり公園： R7.5.1)	コアジサシ (新砂干潟：R7.5.1)	キョウジョシギ (豊洲ぐるり公園： R7.5.1)

(2) 外来種・移入種

春季調査およびこれまでの調査において、外来種は確認されていません。

2.4 両生類・爬虫類

春季調査による確認種は、両生類 1 種、爬虫類 4 種でした。また、令和 6 年の各項目の秋季調査において補足的に確認を行った結果、両生類 1 種、爬虫類 4 種を確認しています。これにより、総確認種数は、両生類 2 種、爬虫類 5 種となります。

(1) 重要種

これまでの調査による重要種の確認数は、両生類 2 種、爬虫類 3 種でした。

両生類は、横十間川親水公園の水田で春季にアズマヒキガエルの幼生（オタマジャクシ）が、新砂干潟の河畔林で秋季にニホンアマガエルの成体が確認されました。爬虫類は、横十間川親水公園および亀戸天神社の池内でニホンスッポン、多くの主要調査地点でニホンヤモリ、亀戸中央公園でニホンカナヘビが確認されました。

		
ニホンアマガエル確認環境 （新砂干潟の河畔林： R6.9.27）	アズマヒキガエル幼生 （横十間川親水公園： R7.4.7）	ニホンスッポン （亀戸天神社：R6.10.2）

(2) 外来種

これまでの調査による外来種の確認は、ミシシippアカミミガメ（特定外来生物）の 1 種でした。本種は、横十間川親水公園、富岡八幡宮、旧中川水辺公園、亀戸天神社の 4 地点で確認されました。



2.5 昆虫類

春季調査による確認種は 25 種でした。そのうち春季調査で新たに確認された種はアシフトハナアブ、ノコギリクワガタ、クロウリハムシの 3 種でした。これにより、総確認種数は 219 種となります。

(1) 重要種

春季調査による重要種の確認はありませんでした。これまでの調査では、令和 6 年の夏季調査において、水の広場公園でゴマフガムシ 1 種が重要種として確認されています。



(2) 外来種

春季調査において、外来種は確認されませんでした。これまでの調査では、アカボシゴマダラ 1 種（特定外来生物）が令和 6 年の夏季および秋季調査において確認されています。



2.6 魚類

春季調査による確認種は 22 種でした。そのうち春季調査で新たに確認された種は 8 種であり、コノシロ、ギンブナ、アシシロハゼなどが確認されました。これにより、これまでの総確認種数は 26 種となりました。

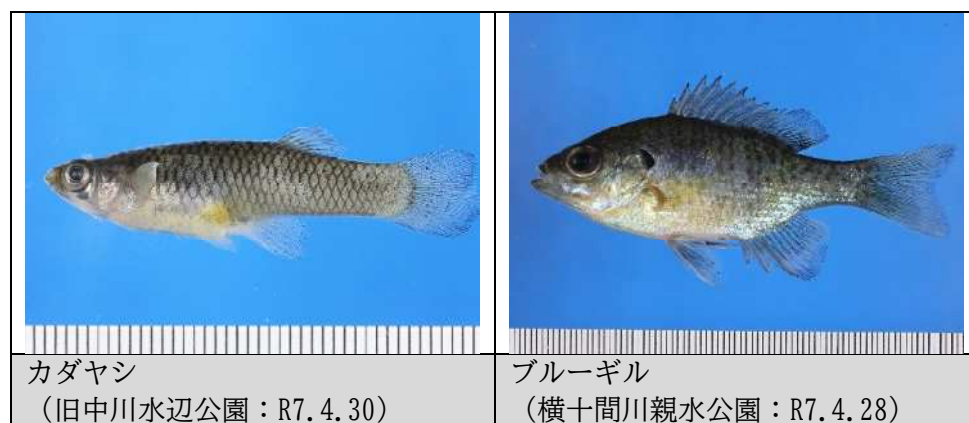
(1) 重要種

春季調査による重要種の確認数は 4 種でした。そのうち春季調査で新たに確認された種は 2 種であり、ギンブナやアシシロハゼが確認されました。これにより、これまでの重要種の総確認種数は 5 種となります。



(2) 外来種・移入種

春季調査による外来種の確認は、カダヤシとブルーギルの 2 種（いずれも特定外来生物）でした。両種は令和 6 年の秋季調査でも確認されています。



2.7 底生動物

春季調査による確認種は 51 種でした。そのうち春季調査で新たに確認された種は 21 種であり、カワグチツボ、テナガエビなどが確認されました。これにより、これまでの総確認種数は 68 種となりました。

(1) 重要種

春季調査による重要種の確認数は 11 種でした。そのうち春季調査で新たに確認された種は 5 種であり、カワグチツボ、テナガエビ、アシハラガニ、チゴガニ、ユビナガホンヤドカリが確認されました。これにより、これまでの重要種の総確認種数は 13 種となります。

		
アシハラガニ (若洲橋直下：R7.4.28)	チゴガニ (新砂干潟：R7.4.30)	ユビナガホンヤドカリ (水の広場公園：R7.4.28)

(2) 外来種

春季調査による外来種の確認は 5 種でした。このうち春季調査で初めて確認された外来種はヨーロッパフジツボ（その他の総合対策外来種）でした。これにより、これまでの外来種の総確認種数は 8 種となります。

		
ヨーロッパフジツボ (若洲橋直下：R7.4.28)	コウロエンカワヒバリガイ (若洲橋直下：R7.4.28)	アメリカフジツボ (若洲橋直下：R7.4.28)

第 1 回江東区生物多様性地域戦略策定委員会 意見対応表

No.	テーマ	主な意見（要約）	考え方	骨子における位置付け
1	戦略の構成について	（仮称）江東区生物多様性地域戦略の範囲に海域は含めるのか。	海域については、地続きとなる海岸線は戦略上対象範囲といたします。 なお、江東区の区域になる海の森の海域は、東京都港湾局の「東京湾沿岸海岸保全基本計画（令和5年3月改定）」との整合を図りながら、本戦略を策定させていただきます。	・第3章 第2節
2	戦略の構成について	（仮称）江東区生物多様性地域戦略は、昆明・モントリオール生物多様性枠組や東京都生物多様性地域戦略に倣い、生物多様性の保全、次に生物多様性の利用、最後に社会変革や意識変革という構成にしていきたいと思います。	基本目標及び施策の方向性について、東京都生物多様性地域戦略の構成を参考とし、基本目標Ⅰに生物多様性の保全、基本目標Ⅱに生物多様性の利用、基本目標Ⅲに生物多様性保全の促進という順序で構成します。	・第3章、第4章
3	戦略の構成について	生物多様性の活動には様々な市民団体が関わっており、生態系を「保全」しようとする団体と、「利用」する団体があるため、区民が理解しやすいように保全と利用を区別して整理する方が良い。	（仮称）江東区生物多様性地域戦略では、東京都生物多様性地域戦略の構成を参考とし、第2章「江東区における生物多様性の現状と課題」では第2節に生態系の保全に関する取組、第3節に生物多様性の恵み（利用）に関する取組を分けて構成します。	・第2章 第2節、第3節
4	戦略の構成について	江東区の特徴、海の繋がりや川の繋がりというのをもっとわかりやすく説明できると良いと思う。	（仮称）江東区生物多様性地域戦略では、第2章「江東区における生物多様性の現状と課題」の第1節において、江東区のおいたちや埋立の歴史、区に存在する多様な水辺や緑地、生きものなど、江東区の歴史的な背景も踏まえた特性について記載します。	・第2章 第1節
5	戦略の構成について	P3.（3）（仮称）江東区生物多様性地域戦略策定の目的 策定の目的には「なぜ策定するのか」という点を記載する必要があると思う。 ・特に都市住民の生活が生態系に与えている影響の大きさについて ・目的の「なぜ」の部分は、ステークホルダー（行政、活動団体、企業、市民など）から事前調査（ヒアリング）が必要かと思う。 ・目的には、環境省の「策定の手引き」にある方向性やポイントを押さえた記載が必要かと思う。	地域戦略においては、ご指摘いただいた内容に留意し、表現方法を見直させていただきます。 なお、（仮称）江東区生物多様性地域戦略では、第1章において生物多様性の4つの危機や生物多様性に関する動向を記載します。	・第1章
6	戦略の構成について	I 生物多様性地域戦略の策定について （1）生物多様性保全に取り組む目的 ・目的 生物多様性保全に取り組む目的として、生物多様性の危機が、環境汚染、地球温暖化と並んで社会の持続性を維持するために地球規模で取り組まなくてはならない3つの課題のうちの1つであることを記載してほしい。	（仮称）江東区生物多様性地域戦略では、第1章第1節において生物多様性の危機を含む地球全体で直面する様々な危機を記載します。	・第1章 第1節
7	戦略の構成について	・世界の動向 「昆明・モントリオール生物多様性枠組」で定められた4つのゴール、23のターゲットを示すとともに、本戦略との関係性を記載してほしい。	（仮称）江東区生物多様性地域戦略では、第1章第5節において生物多様性に関する動向に「昆明・モントリオール生物多様性枠組」の内容と本戦略の関係性を記載します。	・第1章 第5節
8	生物多様性に配慮するメリットについて	区民が自分事考えるためには、「生物多様性に配慮するとこんな良いことがあるんだよ。」というような、メリットが大事になるのではないかと。例えば、「生物多様性に配慮するとウェルビーイングが高まる。」や「健康に良い。」などである。	（仮称）江東区生物多様性地域戦略では、江東区における生物多様性の恵みと題して、区民が日常で享受している具体的な生態系サービスについて整理し、生物多様性に配慮するメリットを記載します。	・第1章 第3節 ・第2章 第3節
9	生物多様性に配慮するメリットについて	都市に生物多様性が感じられるような身近な場所があることで、体験・体感ができ、なおかつ、長期的な人づくりに繋がっていくと考える。これにより、さらなる生物多様性の保全に繋がっていく。このような考え方を記載するのはどうか。	（仮称）江東区生物多様性地域戦略では、一般的な生物多様性の恵み（生態系サービス）だけでなく、都市における生物多様性の保全が人づくりに繋がっていくことについて、記載します。	・第1章 第3節
10	生物多様性の理解促進について	生物多様性の理解促進には、区民にまずは知ってもらうこと、そして区民の意識を変化させること、区民にこれまでの取組を理解をしてもらうことが重要だと感じている。例えば、江東区環境検定の受験者は中学生が多いが、大人の現役世代が少ないので、もっと知ってもらう必要があるのではないかと。	生物多様性の理解促進については、区民等知ってもらう、自然環境を体験できる施策や、江東区における様々な環境保全等の取組に参画してもらう施策を検討していきます。 江東区環境検定については、これまでの課題を検証し、受験期間の延長や江東区内の企業の方との付き合いを活かし、就業されている方への周知、ご案内を検討しています。	・第1章、第2章 ・第4章 基本目標Ⅱ Ⅱ-3、 基本目標Ⅲ Ⅲ-1、Ⅲ-3
11	生物多様性の理解促進について	環境や生物の保全に興味がある方はたくさん区民の中にいると思うが、興味があるけれどイベントを知らなかったという人も多いと思う。少しでも区民が環境問題や生物多様性のイベントに参加する機会が増えるように、周知をしていけると良い。	生物多様性の理解促進については、区民等知ってもらう、自然環境を体験できる施策や、江東区における様々な環境保全等の取組に参画してもらう施策を検討していきます。 また、江東区の地域資源を生かした体験活動やイベントに参画してもらう施策も検討していきます。	・第1章、第2章 ・第4章 基本目標Ⅱ Ⅱ-3、 基本目標Ⅲ Ⅲ-1、Ⅲ-3
12	生物多様性の理解促進について	生物多様性の理解促進は、非常に重要だと思う。区民への訴求力を高めるためには、言葉のわかりやすさだけではなく、デザインも重要になると思う。例えば、昔の生きものが多い時の絵画や、美しい風景のビोटープの写真など、積極的に（仮称）江東区生物多様性地域戦略に取り入れていくことで、分かりやすさ、訴求につながっていくのではないかと。	（仮称）江東区生物多様性地域戦略では、冊子全体のデザインのクオリティを高めていくほか、写真やイラストなどを多用し、わかりやすさにも重点を置き作成します。	（素案作成時に対応予定）
13	生物多様性の理解促進について	近年、江東区は緑が多くなり、トンボも種類が増えてきており、自然が豊かになってきたのを実感するが、それを時間軸のデータとして示すことができれば、より区民の生物多様性への理解が得られるのではないかと。自然環境が良くなってきたことが分かれば、ここからまた更に良くできるというような興味・関心が区民や子どもたちからも得られるのではないかと。	江東区の緑被率は増加傾向にあり、その分、生きものの生育・生息環境が広がっている可能性があります。これより、（仮称）江東区生物多様性地域戦略では、江東区の緑被地の増加傾向をデータで示すことを検討します。	・第2章 第1節（1）、（2）

No.	テーマ	主な意見（要約）	考え方	骨子における位置付け
14	生物多様性の理解促進について	江東区は、水辺に近いことによる恵みがあることの裏返しで、災害のリスクが高い地域でもある。生物多様性に配慮した取り組みを進めていく中で、いかに災害のリスクを下げていくのか、ということが非常に重要と思う。これより、生態系サービスの一つとして、生態系のグリーンインフラとしての機能を説明して区民に理解していただくのが重要と思う。	（仮称）江東区生物多様性地域戦略では、第2章「江東区における生物多様性の現状と課題」の第3節において、生態系のグリーンインフラとしての効果を江東区における調整サービスとして記載します。	・第2章 第3節（4）
15	生物多様性の理解促進について	生物多様性は地域固有のものであり、その認識は子供の時からなされるべきものである。小学校の副読本に地域の自然や生物多様性の知識を盛り込み、区内小学生全員が生物多様性、生態系の学習ができれば、生物多様性の普及啓発に苦慮している状況の多くは解消できるのではないかと思う。また、小学生⇒親への学習波及効果も期待できる。	学校における環境教育は、ポケットエコスペースの活用を検討していきます。 なお、今回策定する地域戦略については、子供たちを対象とした普及啓発版（概要版）を策定し、周知させていただきます。	・第4章基本目標Ⅲ Ⅲ-3
16	生物多様性の理解促進について	生物多様性を利用する企業、市民は可能な限り生態系や生物多様性に悪影響が出ない方法で利用する必要があると思う。また、地域性種苗を植えることを推奨する「樹木植栽ガイドライン」や生態系に悪影響のない「園芸植物利用ガイドライン」を作り業種ごとに誘導していく必要があると思う。自然と共生する街と一緒に作っていくためにどう行動すべきかの知識を身に付け、ともに協力できる市民や企業でありたいと思う。	（仮称）江東区生物多様性地域戦略では、現状と課題、施策の方向性において、それぞれ生物多様性の保全と利用を分けて整理します。 また、地域性種苗の利用や外来種の逸出防止等の方針は「江東区生物多様性推進マニュアル」の策定を通して検討させていただきます。 なお、各種ガイドにおける外来種の掲載においては、外来種利用の方針を確立したうえで、修正や見直しを検討させていただきます。	・第2章、第4章 ・第4章基本目標ⅠⅠ-1
17	生物多様性の理解促進について	江東区は都市であり世界中から原料や素材を採取している。しかし、多くの区民は、原産国や地域の生態系にどのような影響を及ぼしているか知らない。消費者が生物多様性のLCAを知り、日々のライフスタイルや消費行動に活かせるための情報を提供することが必要だと思う。	（仮称）江東区生物多様性地域戦略では、第2章第4節において間接的な要因による生物多様性への影響について記載します。 また、生物多様性に配慮した経済活動の普及や食品ロスの削減、5Rの推進、サーキュラーエコノミーの推進を検討していきます。	・第2章 第4節 ・第4章基本目標ⅠⅢ-4
18	生物多様性の理解促進について	生き物と住民が共生するためにどのようなことをすべきかのことを考えたうえでミチゲーションを考え、あるいはその考えに沿った計画を策定する必要があると思う。	（仮称）江東区生物多様性地域戦略では、第2章第4節において自然共生の課題（生態系サービス）について記載します。 また、都会に住む野生動物との共存関係の構築の取組として、従来の対策を推進するほか、新たにサギ類・カワウとの共存方策を検討していきます。	・第2章 第4節 ・第4章基本目標ⅠⅠ-4
19	歴史や文化について	江東区では、池などに生息していた淡水性の生物が、地下水の組み上げによる地盤沈下とともに塩分水が流入し、消失したという歴史的な背景がある。今後、消失した淡水性の池やビオトープなど、歴史的な背景で消失したものを再生・再現することに重要な意味があるのではないか。このように、歴史・文化的な背景も詳細に整理できると良い。	（仮称）江東区生物多様性地域戦略では、第2章「江東区における生物多様性の現状と課題」の第1節において江東区の変遷や昔に確認されていた生きものについて記載します。	・第2章 第1節（1）、（3）
20	歴史や文化について	江東区は、江戸時代における発展に伴い、江戸野菜や江戸前の魚介類など、さまざまな生物多様性というものが育まれてきた。このような歴史的・文化的要素をきちんと活かした生物多様性の在り方を示すことが重要だと思う。	（仮称）江東区生物多様性地域戦略では、第2章「江東区における生物多様性の現状と課題」の第3節において、江東区における歴史的な供給サービスや文化的サービスについて記載します。	・第2章 第3節（2）、（3）
21	歴史や文化について	2030年ミッションであるネイチャーポジティブの方向性や次に目指すべき2050年ゴールの自然共生社会として、取り戻すべき自然は江戸時代中期ごろから明治初期の自然だと思う。（外来種侵入以前）。	資料の記載方法については、注意して作成させていただきます。 なお、江東区の生態系の基準とする時代・時期の設定は、ご意見を踏まえ、江戸時代の文献から当時に確認された生きものを第2章第1節の「（3）生きものの今、昔」にて整理します。	・第2章 第1節（3）
22	国内移入種の取り扱いについて	国内移入種は、（仮称）江東区生物多様性地域戦略において、どう取り扱っていくのか。	地域戦略においては、国内外来種への対応方針を明確にし、表現方法及び記載内容を見直させていただきます。 なお、（仮称）江東区生物多様性地域戦略では、第2章「江東区における生物多様性の現状と課題」の第4節において第3の危機として国内移入種の影響を記載します。	・第2章 第4節（1） ・第4章 基本目標ⅠⅠ-3
23	基礎調査について	「資料1」7ページの生物調査地点で調査された地点について、地下鉄8号線の延伸事業で開業予定の枝川駅のある枝川駅エリアが調査されていない。枝川駅ができるのなら、そこも調査をしたほうがいいのではないか。	枝川エリアに現地調査地点は設定していませんが、南東600m程度にある潮見エリアでは平成30年度に潮見さざなみ公園PESにて生物調査（平成30年度 江東区緑視率等調査報告書（平成31年3月））を実施していることから、この既往調査結果を用いて、枝川エリアの生物相として代用することを考えています。 なお、枝川エリアには、公園等のまとまった緑地が少なく、生きものの生育・生息環境は限定的と考えられます。	・第2章 第1節（2）、（3）
24	基礎調査について	潮見エリアのNOVAREは江東区と清水建設の連名でSEGESの認証取得をしている。表現を修正してほしい。	（仮称）江東区生物多様性地域戦略では、NOVAREのSEGES認証は江東区との連名であることを記載します。	・第2章 第2節（1）
25	基礎調査について	江東区には多種多様な環境がある。しかし、現地調査では、PESのようなビオトープや新砂干潟など、多様な緑と水辺が調査地点として選定されていないことが問題だと思う。江東区の特徴である場所を調査し、その場所における在来種や希少種、外来種を把握する必要がある。	江東区における生物相の把握は、現地調査のほか、文献調査（オープンデータ）やヒアリング調査（ディスカローズデータ）によっても生物種の記録を確認しています。これより、現地調査地点以外の江東区における多種多様な環境における生物相は、これらの文献調査やヒアリング調査結果によって概ね補完できると考えています。 ただし、文献調査やヒアリング調査は調査年度や調査手法が異なることから、ご指摘を踏まえ、仙台堀川公園PES及び荒川・砂町水辺公園PES、新砂干潟、若洲橋周辺において追加調査（植物、昆虫類）を令和7年夏季以降に実施し、江東区の特徴的な環境であるビオトープや沿岸域における生物相を把握する予定です（資料「R7年度 現地調査について」に詳述）。	・第2章 第1節（2）、（3）

No.	テーマ	主な意見（要約）	考え方	骨子における位置付け
26	基礎調査について	江東区としての生物調査の予算が限られている場合は、例えば、有識者が参加したうえで、市民調査やNPOとの合同調査を行うことによって、区内を幅広く調査ができるのではないかと。また、市民調査に参加された区民への環境教育や人材育成の観点もあると思う。	市民調査については、区民・児童生徒・市民団体等の協力による環境調査の施策を検討していきます。 また、仙台堀川公園PES及び荒川・砂町水辺公園PES、新砂干潟、若洲橋周辺において追加調査（植物、昆虫類）を令和7年夏季以降に実施し、江東区の特徴的な環境であるビオトープや沿岸域における生物相を把握する予定です（資料「R7年度 現地調査について」に詳述）。	・第4章 基本目標Ⅰ I-5
27	基礎調査について	江東区では学術論文がたくさん発表されているので、リストアップしてほしい。	現在、区内の学術論文を整理中です。（仮称）江東区生物多様性地域戦略では、学術論文も参考にしながら、各章の内容やコラムを作成し、根拠をもって江東区らしさを表現していきます。	（素案作成時に対応予定）
28	基礎調査について	5ページ2 調査結果はこの項目で江東区の生物多様性の特徴を現し、問題を顕在化しているかと思う。不足している部分があるかと思うので、引き続き分析を実施していただきたい。	頂戴のご意見を踏まえ、江東区の生物多様性の特徴と問題・課題を引き続き分析・検討させていただきます。	・第2章
29	基礎調査について	2-1 生物多様性調査では園芸植物を地域の植物相に記載しないほうがよいかと思う。また、哺乳類の中のノネコについても記載しないほうがよいかと思う。	該当か所は、潜在的なものに限って紹介しているものではなく、江東区内の陸域で確認されたものを紹介しています。このため、「園芸植物」と「ノネコ」の記載がございます。地域戦略においては、表現方法及び記載内容を見直させていただきます。	・第2章 第1節（3）
30	基礎調査について	2-6 在来種の人間に危害を加えるネズミ類とは何でしょうか？	一般論として、住環境に生息するネズミ類は、糞害やハエ・カと同様に感染症の媒介源など、衛生上有害な動物であることから、健康被害を引き起こす可能性のある生きものとして表現しています。なお、特定の種を指しているものではありません。	・第2章 第4節（3） ・第4章 基本目標Ⅰ I-4
31	基礎調査について	P6.（2）生きものの生育・生息状況 ・区内における取組状況の調査では活動団体や取組企業への具体的なヒアリング調査は行われたか。 ・過去の自然と現在の自然を比較し、問題点の洗い出しが行われたか。	対面でのヒアリングもしくは、電話、メールにてヒアリング調査を実施しました。 また、文献を元に歴史・文化を確認したうえで、問題点の洗い出しを行いました。なお、江東区の生態系の基準とする時代・時期の設定は、ご意見を踏まえ、江戸時代の文献から当時に確認された生きものを第2章第1節の「(3) 生きものの今、昔」にて整理します。	・第2章 第1節（3）
32	基礎調査について	P6.重要種の分布でなぜ流水系のミヤマアカネ？が出てくるのか。	「東京都レッドリスト（本土部）2020年見直し版」において、区部では「絶滅危惧ⅠB類」となることから、掲載しています。 なお、本種は文献調査において、江東区内（海の森公園、平成30年度調査）で確認しています。ただし、本種の確認は海の森1地点だけであるため、今後、重要種として戦略に掲載する種は、江東区の自然環境を踏まえ、代表的な種を再検討いたします。	・第2章 第1節（3）
33	基礎調査について	P7.確認された重要種でマツバラン（栽培種の逸出で時々見かける）なのか。	現地調査の際に、マツバランが自生しておりました。なお、富岡八幡宮と豊洲六丁目の区道にて確認しています。 なお、マツバランは、園芸品種の逸出の可能性もあることも現地調査の際も確認済みでした。今後、重要種として戦略に掲載する種は、江東区の自然環境を踏まえ、代表的な種を再検討いたします。	・第2章 第1節（3）
34	基礎調査について	(2) 調査結果～江東区の現況及び地域特性～ 植物・・・主な植物がリストアップされていない。	地域戦略においては、令和7年度に実施する春季、夏季調査結果も踏まえ、掲載方法を検討します。	・第2章 第1節（3）
35	基礎調査について	・仙台堀川公園ポケットエコスペースでの調査 イグサ科 イグサ属 コゴメイ イネ科 ススキ属 オギ マメ科 ヤブマメ属 ヤブマメ マメ科 ダイズ属 ツルマメ タデ科 イヌタデ属 ミズヒキ アカネ科 ヤエムグラ属 ヤエムグラ	貴重な情報をいただき、ありがとうございます。	・第2章 第1節（3）
36	基礎調査について	・荒川下流ポケットエコスペースでの調査 マメ科 ソラマメ属 スズメノエンドウ ナデシコ科 ミミナグサ属 オランダミミナグサ クルミ科 クルミ属 オニグルミ オオバコ科 クワガタソウ属 タチイヌノフグリ ハマウツボ科 ハマウツボ属 ヤセウツボ	貴重な情報をいただき、ありがとうございます。	・第2章 第1節（3）
37	基礎調査について	・地域の取組や触れ合いの場 活動団体において、「生物多様性チーム江東」及び「NPO法人ネチャーリーダー江東区」、「こうとうビオトープネット」で誤解を与える可能性がある記載があるため、確認を願う。	ご指摘いただいた内容に留意し、地域戦略においては、記載させていただきます。	・第2章 第2節（3）

No.	テーマ	主な意見（要約）	考え方	骨子における位置付け
38	基礎調査について	現地調査に不足があると感じる。また、策定委員会の資料においても、掲載すべき内容が記載されていないと感じた。	頂戴したご意見については、真摯に受け止めさせていただきます。 なお、「資料1」P.16、17に記載した抽出課題は、この度、委員の皆様たたき台として、示させていただいたものです。 委員会ご説明の際には、時間の制約もあり、各課題について、掘りこんでお話させていただくことができませんでしたが、ご指摘いただいた様に、江東区の生物多様性に関する課題は多岐にわたると考えております。 課題についても、区だけで考えるのではなく、委員の皆様から多角的にご意見いただき、精査させていただきます。	・第2章
39	区内の取組について	江東区内のコミュニティガーデン活動のような市民活動も生物多様性に関連しているという内容があると良い。	（仮称）江東区生物多様性地域戦略では、江東区における文化的サービスの利用として、コミュニティガーデン活動等の市民活動と生物多様性の関連性について、記載します。	・第2章 第3節（3）
40	区民参加について	江東区にはPESのような見所はたくさんあるが、より豊かな自然のある荒川上流域圏の自治体と連携をして、グリーンツーリズムのような取組ができると良い。	区民の体験活動については、区内外での体験活動への参画推進に関する施策を検討していきます。	・第4章 基本目標Ⅱ Ⅱ-3
41	区民参加について	区民参加を進めていくためには、ボランティアとして呼びかけるだけではなく、区民農園のように、区民自身が楽しみながら自由に利用できる場の提供や支援が良いと思う。また、子どもたちも、学校の中で実際に育てて食べるという活動が好きなため、食育という形で環境への関心というのを高められたらと思う。	区民参加については、地域の自然資源を活かした体験活動への参加推進について施策を検討していくほか、これまでに引き続き区民農園や食育事業の推進、農体験イベントの実施を検討します。	・第4章 基本目標Ⅱ Ⅱ-1、Ⅱ-3
42	生物多様性タイプについて	生物多様性タイプの基準と、どのようにこれを設定したのか教えていただきたい。「資料1」6ページの区分けでは、一般の方に分かりにくいのではないのか。	これまでの基礎調査（現地調査、文献調査等）の結果を踏まえ、「生物多様性タイプ」は再検討しました。 再検討の結果、生物多様性の観点から重要な施設や場所ごとに、生きものの生育・生息環境（9区分）×人の利用空間（13区分）の組み合わせを抽出し、それらをまとめて5タイプとして表現します（参考1「生物多様性タイプについて」に詳述）。	・第2章 第1節（2）、（3） ・第3章 第5節
43	エコロジカル・ネットワークについて	（1）の地勢・水辺と緑の課題を抽出するために、充分な生物生息空間（大面積、配置、ネットワーク）を考慮しているか。江東区の特徴である干潟、淡水湿地、塩水湿地、草草が盛り込まれているか。また、都市としての状態やネットワークについても考慮しているか。	生態系ネットワークについては、第1回策定委員会においては、時間の都合でご紹介できませんでした。IIC（Integral Index of Connectivity）及びdIIC（delta Integral Index of Connectivity）を用いたエコロジカル・ネットワークの解析を実施しています。	・第2章 第1節 ・第3章 第5節
44	施策の方向性について	海に面しているこそ利点を生かして植物や生物を守っていただきたい。	海に面しているという江東区の利点を生かした地域戦略となるよう検討させていただきます。	（素案作成時に対応予定）
45	取組拠点について	生物多様性に関する情報収集や生物多様性の活動を行う方々の拠点になるような施設は、区内にあるのか。	生物多様性に特化した拠点というのは現在のところ江東区は持っていません。しかし、環境系の施設として環境情報館「えこくくる江東」というものがあり、様々な講座を開いたり、イベントを実施しています。 今後、生物多様性の情報発信等に関する新たなサードプレイスの創出を検討していきます。	・第4章 基本目標Ⅰ Ⅰ-5、 基本目標Ⅲ Ⅲ-1
46	取組拠点について	生物多様性のための情報提供、市民との協同、標本類の収集、教育普及啓発、課題解決やアドバイス、維持管理、希少種や在来種の保全等ができる施設は必要だと思う。	生物多様性の情報等の施設については、新規（生物多様性の情報発信に関するサードプレイスの創出）を検討していきます。	・第4章基本目標Ⅰ Ⅰ-5
47	環境整備について	江東区は埋立地であり地下水位が高く、土が非常に悪いため、植栽がうまく成長していかない。このような場合には、緑のリサイクルにより、パーク堆肥のようなものを使って植栽基盤を積極的につ作って樹林化していくことが、豊かな緑地を作る上では重要になると思う。	今後の緑化の推進にあたっては取組の参考とさせていただきます。	（今後の取組の参考とする）
48	環境整備について	江東区は荒川があり、荒川を通じた生きもののつながりは非常に大きい。荒川の上流域や荒川沿いには良い環境が残っているため、そこの生きものが荒川を通じて江東区まで来ていることから、それを活かせるような自然再生と環境整備をしていけば、より豊かな自然が戻せるのではないのか。	周辺区だけでなく、荒川の上流自治体との連携強化など、エコロジカル・ネットワークの維持・強化のための取組の施策を検討していきます。	・第4章 基本目標Ⅰ Ⅰ-2
49	環境整備について	江東区は東京湾に面していることが特徴である。これより、海との繋がりを意識した自然再生が必要だと思う。	海域との繋がりにについては、水辺と一体となった緑化空間やエコトーンの形成に向けた施策を検討していきます。	・第4章 基本目標Ⅰ Ⅰ-2
50	環境整備について	江東区は海に面しているという特徴であるが、塩性湿地や干潟、潮風に影響を受ける空間が保護されていない。また、前浜干潟は完全に消失しており、海岸に生息する生物の生息場所もないため、このような空間が必要だと思う。	今後の策定に向け、国による新砂干潟（河口干潟）での取組や、都によって整備・計画している海の森（観察と保全の海辺、ふれあいの海辺）との連携に加え、生物の生息空間の創出や保護・保全についても検討して行きたいと考えております。	・第4章基本目標Ⅰ Ⅰ-2
51	環境整備について	学校の校庭に芝生を張っている学校があるが維持管理が難しく、改修工事の際に人工芝生やゴムチップに転換する学校が多いと聞く。 在来種の生育により、バッタや蝶類の生息につながり生物多様性レベルが上がるだけでなく自然観察などの教育にもつながる。人工芝やゴムチップはマイクロプラスチックの原因物質でもあり時代に逆行している感がある。	今後、維持管理だけでなく、生物多様性を考慮した校庭のあり方について、ご意見を関係機関とも共有しながら、「江東区生物多様性推進マニュアル」の策定を通して検討させていただきます。	・第4章基本目標Ⅰ Ⅰ-1

No.	テーマ	主な意見（要約）	考え方	骨子における位置付け
52	環境整備について	江東区土木部CIG推進係の事業として「ベランダガーデニング」がある。もしそれが可能なら（共用部分であるマンションのベランダでもできるのであれば）ベランダビオトープ事業を加えて頂きたいです。	（仮称）江東区生物多様性地域戦略では、区民や事業者における生きものの生息・生育空間の確保、つながりの保全創出の取組として、ビオトープガーデンの講座実施を検討します。	・第4章基本目標ⅠⅠ-1、Ⅰ-2
53	関連機関との連携について	江東区は都立の公園や河川・運河など東京都の管理下にある施設が多いことから、区から東京都へ積極的かつ具体的に理想の環境像（イメージ）を示すことが重要だと思う。これにより、今後の東京都の計画や事業が変わっていく可能性は多々あると思う。	東京都を含む関連機関との連携については、都立公園や荒川河川敷など、東京都や国交省の管理地における生物多様性の保全・創出の働きかけの施策を検討していきます。	・第4章 基本目標ⅠⅠ-1、Ⅰ-2
54	関連機関との連携について	生物にとっては行政の境界や上下関係はない。江東区内に限らず周辺地区と協力、協働する関係を築き、共にネイチャーポジティブ、自然共生社会実現を達成したいと思う。	地域戦略策定においては本区のみでなく、近隣区や流域関係自治体等の広域的な視点で検討するとともに、必要な機関については、調整をさせていただきます。（仮称）江東区生物多様性地域戦略では、周辺自治体や東京都、国交省との連携強化による生きものの生育・生息空間のつながりの保全・創出の働きかけの取組を検討していきます。	・第4章基本目標ⅠⅠ-2
55	事業者との連携について	事業者が生物多様性保全の取組を推進するためには、インセンティブにつなげるということが重要である。例えば、表彰制度などがあると良いのではないかと。また、NbS（ネイチャー・ベースド・ソリューション）の考え方に基づき、事業者との包括連携協定を結ぶことにより、事業者にさまざまな活動を促すということもできるのではないかと考える。	事業者の取組の推進については、生物多様性に配慮した経済活動の普及やネイチャーポジティブ経営の推進などの施策を検討していきます。	・第4章 基本目標ⅢⅢ-4
56	事業者との連携について	江東区内には生物多様性に関心が高く、生物多様性向上に貢献している企業が多くあるが、その多くが大企業だ。今後、中小企業も含め、生物多様性への取組をアンケート等で確認し、生物多様性への取組が地域（区）の要望であることを区内企業に伝えていただきたい。	（仮称）江東区生物多様性地域戦略では、生物多様性に配慮した経済活動の普及やネイチャーポジティブ経営の推進の取組として、環境に配慮した活動の支援と活動の実践例や効果・メリット等を広く周知するほか、新たに「生物多様性保全に貢献する技術・サービスに関する事例の情報発信」を検討していきます。	・第4章基本目標ⅠⅢ-4
57	戦略の進行管理について	（仮称）江東区生物多様性地域戦略の策定後、アクションプランは策定されるのか。	アクションプランは、（仮称）江東区生物多様性地域戦略の策定後の令和8年度以降に策定を検討しています。	・第5章 第2節（4）
58	戦略の進行管理について	長期的にはネイチャーポジティブに向けた行動が持続することが大事だと思う。 生物多様性に寄与する場の整備・復元を起点として、そうした行動をする人づくりへとサイクルを回し、スパイラルアップを図っていくこと（つながりをつくっていくこと）が大事だと思う。	長期的なネイチャーポジティブに向け、モノづくり、コトづくりに加え、ヒトづくりを考慮し、持続的に向上していけるよう、スパイラルアップの考えを取り入れた地域戦略を検討させていただきます。 （仮称）江東区生物多様性地域戦略では、第5章「戦略の推進」の第2節において、スパイラルアップの考え方を取り入れたPDCAサイクルによる進行管理を基本とします。	・第5章 第2節（1）
59	維持管理について	現在重要な問題として顕在化している市民団体の高齢化などによる維持管理の問題が書かれていないため、記載する必要があると思う。	市民団体における高齢化に維持継続が課題となっていることは認識しており、第1回策定委員会資料の課題と対応（案）にも触れさせていただいておりましたが、説明がわかりにくくなり、失礼いたしました。 また、（仮称）江東区生物多様性地域戦略では、第2章第4節に第2の危機として保全団体の担い手不足や継続性の損失を記載します。 なお、区内のビオトープの維持管理及び担い手が市民活動主体で良いのか？という点においては、長期的な継続性及び専門性等を考慮した管理手法を検討させていただきます。	・第2章 第4節
60	維持管理について	江東区には江東区植物保存区（KOFLOS）という、地域の希少種や在来種を保護する施設がある。現在は市民団体が管理しているが高齢化が進みリーダーが交代したばかりで管理が困難になっている。本来は地域性草本の種苗を育て地域のビオトープに提供する役割を持っているが、現在はその役割は果たせていない。こうした機能を確実に復活するためにKOFLOSの存在目的を理解した組織による維持管理に転換すべきである。	江東区植物保存区（KOFLOS）の現状をご教示いただき、ありがとうございます。 KOFLOSの高齢化により、継続した維持管理課題となっていることは認識しております。 KOFLOSに限らず区内のビオトープ（ポケットエコスペース）の長期的な継続性及び専門性等を考慮した管理手法を「江東区生物多様性推進マニュアル」の策定を通して検討させていただきます。	・第4章基本目標ⅠⅠ-1
61	維持管理について	学校ビオトープは外来種の侵入しづらいビオトープであり、希少種が生息できる保護空間として高いポテンシャルを有している。さらに区内等間隔以上の密度があり、ネットワークしやすい。現在は学校によって維持管理の状況が異なり、教育委員会管轄であり公園ビオトープとの一括管理ができていないが、これらを江東区ビオトープとして一括で管理する体制が良いと考える。	学校ビオトープに限らず、区内のビオトープ（ポケットエコスペース）の長期的な継続性及び専門性等を考慮した管理手法を「江東区生物多様性推進マニュアル」の策定を通して検討させていただきます。	・第4章基本目標ⅠⅠ-1
62	今後の調査について	地域戦略において体系的、網羅的な生物調査が盛り込まれる必要がある。希少種、外来種の把握がされていないため、希少種保護や（侵略的）外来種駆除の計画、実施、評価につなげていない。調査結果からレッドリスト、ブルーリストの作成と保護、駆除防除計画の策定がなされるべきである。	（仮称）江東区生物多様性地域戦略では、従来の環境調査に加え、新たに「区民・児童生徒・市民団体等の協力による環境調査の実施」や、「様々な主体とのデータ連携・一元化」、「DX推進」を検討していきます。 また、「江東区生物多様性推進マニュアル」の策定を通して希少種の保護や外来種駆除の方針を検討します。	・第4章基本目標ⅠⅠ-1、Ⅰ-5
63	その他	策定のプロセスに市民意見が盛り込まれるようにして欲しい。市民の立場を盛り込むため、策定委員とは異なる市民が参画できる場を策定委員会と平行する形で設けられないかと思う。	貴重なご意見ありがとうございます。 策定に際し、パブリックコメント以外にも、生物多様性フェアや区民まつり等の既存イベントにおいて区民の意見を聴取する予定です。	（素案作成時に対応予定）

第1章 生物多様性とは

第1節 直面する様々な危機

第2節 生物多様性について

第3節 生物多様性の恵み (生態系サービス)

第4節 生物多様性の4つの危機

第5節 生物多様性に関する動向

- ▶世界、国、都の動向
- ▶地方公共団体の地域戦略の位置づけ (最も身近な地域戦略)
- ▶生物多様性に関する活動を評価する様々な認定制度とその有効性

世界	2022年「昆明・モントリオール生物多様性枠組 (G8F)」採択 ⇒2030年グローバルターゲット、2050年グローバルゴール、 ネイチャーポジティブ、30x30目標
国	2023年「生物多様性国家戦略2023-2030」閣議決定
都	2023年「東京都生物多様性地域戦略」策定
区	2022年「江東区都市計画マスタープラン2022」策定 2025年「江東区長期計画 (後期)」策定 「江東区環境基本計画」策定 「江東区みどりの基本計画 (後期)」策定



第2章 江東区における生物多様性の現状と課題

第1節 江東区の地理特徴と生態系

(1) 江東区の変遷

- ▶江戸時代の特徴 (干潟、湿地)
- ▶埋立による地形の変化
- ▶近代化による土地利用の変遷
- ▶工業化に伴う、地盤沈下による
水害リスクの増大
- ▶堤防の建設、内部河川の整備、
下水道の整備
- ▶親水公園の整備



江東区の変遷

(2) 区内に存在する水辺と緑

- ▶区内に存在する多様な水辺 (荒川、隅田川、内部河川、東京湾、
人工磯・干潟、親水公園、ポケットエコスペース (以下、PES
という)、都立庭園、企業ビオトープ等)
- ▶区内に存在する多様な緑 (公園、街路樹、民間緑地、PES、社寺林、
個人庭、空き地等)



新砂干潟

(3) 生きものの今、昔

- ▶現代に確認されている生きもの
(在来種、重要種、外来種)
- ▶過去に確認されていた生きもの



【ヒメハゼ】(新砂干潟)
(東京都 RL 区部：準絶滅危惧)



【イソシギ】(新砂干潟)
(東京都 RL 区部：絶滅危惧Ⅱ類)

第2節 江東区の生物多様性に関わる保全の取組

(1) 自然環境保全のための指定や認証

- ▶鳥獣保護区、重要海域、各種認証緑地 (企業等)

(2) 行政による生きものの生育・生息環境の整備や調査

- ▶区による親水公園や PES、田んぼの整備等
- ▶都による公園整備等 (猿江恩賜公園、木場公園等)
- ▶国による干潟整備等 (新砂干潟、東京臨海広域防災公園等)
- ▶管理者による調査



親水公園の整備

(3) 民間団体等による自然環境の保全・保護の取組や調査

- ▶市民団体の管理活動
- ▶民間企業や学校による緑地造成
- ▶学校との連携による維持管理活動、研究
- ▶民間企業や学校による調査
- ▶企業活動による地域への恩恵と企業への恩恵



民間企業の緑地造成例

(4) 普及啓発の取組

- ▶PES 活動や田んぼの学校活動 (市民団体と協働)
- ▶緑化指導 (江東区生物多様性に配慮した緑化ガイドの公表)
- ▶えこっくる江東の運営 ▶環境フェア
- ▶生物多様性フェア (市民団体と協働)
- ▶ネイチャー・フェスタ! (市民団体と協働)
- ▶各団体における環境教育活動 (清水建設、フジクラ等、企業と市民団体との共同)



田んぼの学校活動

第3節 江東区における生態系サービスの利用

(1) 基盤サービスの利用

- ▶酸素や水、土壌など生態系サービスを支える基盤

(2) 供給サービスの利用

- ▶江戸前の食文化 (亀戸大根等)、木材利用 (材木商、木工品等) ▶漁業

(3) 文化的サービスの利用

- ▶多種多様な花文化 (サクラ・フジまつり、深川花手水等)
- ▶庭園や江戸園芸の発展
- ▶区民農園 ▶コミュニティガーデン活動
- ▶釣りのレクリエーション
- ▶潮干狩り ▶のり養殖
- ▶金魚の養殖等



コミュニティガーデン活動



洲さき汐干狩り
[国立国会図書館]

(4) 調整サービスの利用「NbS: Nature-based Solutions (自然を活用した解決策)」

- ▶街中の緑地の存在によるヒートアイランド緩和、二酸化炭素の吸収、
騒音低下、雨水浸透貯留
- ▶干潟や河川沿いの植生による水質浄化
- ▶オープンスペースがあることによる防災、延焼防止
- ▶みどりのリラックス効果・景観形成



民間企業の緑地造成例 (宅地)

第4節 江東区における生物多様性の課題

(1) 直接的な要因による区内の生物多様性への影響

第1の危機：開発など人間活動による危機

- ▶埋立・工業化による、生育・生息環境の変化（干潟の消失等）
- ▶農地利用が無くなる（江戸東京野菜の消失）
- ▶水害対策による内部河川整備（水門・閘門による移動経路の制限、台風等による自然復興の阻害）



明治時代の工業化



PESの担い手不足

第2の危機：自然に対する働きかけの縮小による危機

- ▶保全団体の担い手不足及び継続性の喪失

第3の危機：人間により持ち込まれたものによる危機

- ▶特定外来生物を含む外来種（国内、国外）による在来種への影響（バラスト水、港湾からの上陸、大河川からの流下、ペットや園芸種の逸出、植栽種の逸出・拡大）
- ▶河川ゴミ問題と海洋プラスチック問題



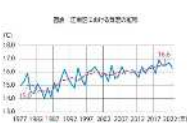
ヒアリ
[東京都]



ナガエツルノゲイトウ
（荒川）



干ばつによる作物生産量の減少
[東京都]



江東区の気温推移
[江東区]

第4の危機：地球環境の変化による危機

- ▶温暖化による生育・生息環境が変化
- ▶海面上昇による生育・生息域の減少
- ▶供給サービスや文化的サービスへの影響

(2) 間接的な要因による生物多様性への影響

- ▶都市部における消費がその生産地の生物多様性に影響を与えています。



パーム油から作られる様々な製品
伐採等による原産国の多様性の破壊
[東京都]

(3) 自然共生の課題

- ▶「生態系サービス（生態系から人間が受ける望ましくない影響（負の便益）」を踏まえて自然と共生していく必要があります。
- ▶低地帯による水害リスク
- ▶カラスやサギ類、ウミネコによる糞や鳴き声、吐き戻し等による人間生活への影響
- ▶人間に危害を加える生きものや、病原菌をえる生きものや、病原菌を媒介する生きもの



仙台堀川公園「野鳥の島」サギ類コロニーと吐き戻しの様子



ウミネコの糞害

第3章 戦略の基本的事項と将来像・目標

第1節 地域戦略の位置付け

- ▶世界・国・都の上位計画、江東区長期計画、江東区環境計画、江東区みどりの基本計画との整合を図ります。

第2節 目指すべき方向性

- ▶江東区における生物多様性の現状と課題を分析し、将来像と目標を設定します。
- ▶生きものの生息状況等の現況と人の利用状況を踏まえ、生物多様性タイプとエコロジカルネットワーク等を分析します。

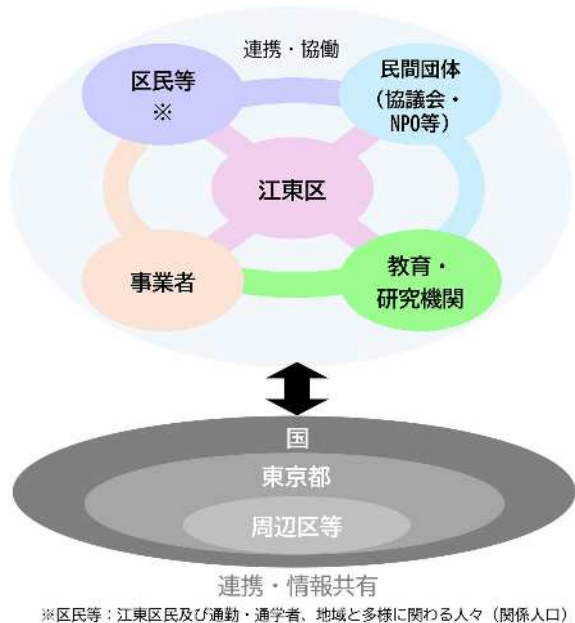


図1 エコロジカルネットワーク分析のイメージ

第3節 対象地域

第4節 各主体の位置付け

- ▶本戦略では、江東区、区民等（江東区民及び通勤・通学者、地域と多様に関わる人々）、民間団体（協議会・NPO等）、教育・研究機関、事業者を主な取組主体として位置付け、それぞれ各主体が連携・協働し取組を推進します。
- ▶江東区内の生物多様性に関わる各主体は、国（国土交通省、環境省等）や東京都、周辺区等の取組と連携・情報共有を行います。



第5節 計画期間

- ▶世界、国、都の計画期間と整合を図ります。
- ▶2050年を将来像とし、2030年を節目とした10年計画とします。
- ▶令和8年度（2026年度）～令和17年度（2035年度）

第6節 2050年将来像と2030年目標

(1) 2050年将来像

- ▶2050年の自然共生社会の実現に向けた将来像（案）です。

2050年将来像（要素・キーワード）

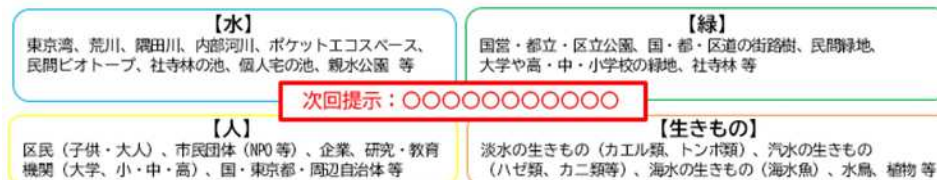
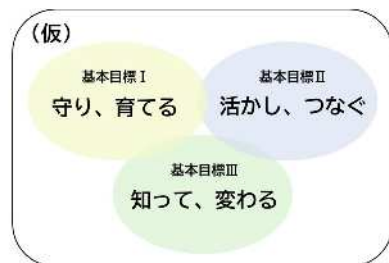


図2 江東区の将来像のイメージ（検討中）

(2) 2030 年目標

▶2030 年のネイチャーポジティブ（自然再興）の実現に向けた基本目標（案）です。



【江東区の2030年ネイチャーポジティブの実現】

第4章 施策の方向性

第1節 評価指標

▶3つの基本目標の達成に向けた評価指標です。

表1 評価指標（案）

基本目標（案）	評価指標	備考
基本目標Ⅰ 守り、育てる	現地調査にて確認した重要種・在来種・特定外来種の確認種数及び地点数	現地調査の結果
	自然共生サイト認定数（件）	事業者の登録地含む、登録している事業者は企業名を区のHPで掲載
基本目標Ⅱ 活かし、つなぐ	みどり率（％）	樹木、草地等の緑で覆われた土地と河川等の水面の面積
	緑化面積（㎡）	地上部と建築物上に新設された緑化面積（年度ごと）
	公共建築物等における木材利用推進の運用（累計）	江東区環境基本計画掲載
基本目標Ⅲ 知って、変わる	生物多様性の内容を知っている区民の割合（％）	区民アンケートで、「生物多様性の言葉の意味を知っていた」と回答した区民の割合
	環境に配慮した行動に取り組む区民の割合（％）	江東区環境基本計画掲載
	事業系廃棄物の再利用率（％）	

第2節 施策の方向性

▶3つの基本目標の達成に向けた施策の方向性です。

表2 施策の方向性（案）

基本目標（案）	施策の方向性	
基本目標Ⅰ 守り、育てる	I-1	江東区における生物多様性の保全及び拡大
	I-2	江東区とその周辺におけるエコロジカル・ネットワークの維持・強化
	I-3	生態系や人の生活を脅かす外来種対策の推進
	I-4	生きものとの共生社会の実現
	I-5	多様な主体と連携した自然環境等に関する情報の集積と発信
基本目標Ⅱ 活かし、つなぐ	II-1	生物多様性に配慮した自然の恵みの持続的利用の推進（供給サービス）
	II-2	防災・減災や景観形成等に寄与する NbS の推進（調整サービス）
	II-3	地域の自然資源を活かした体験活動への参画推進と歴史・文化の保全・継承（文化的サービス）
基本目標Ⅲ 知って、変わる	III-1	生物多様性の理解促進
	III-2	あらゆる主体の連携・協働による取組の推進
	III-3	生物多様性の保全に貢献する環境教育・人材育成の促進
	III-4	日常生活や事業活動を通じた地球環境への配慮と気候変動対策の推進

第3節 江東区における主な取り組み内容と事業等

▶各施策の方向性における「各主体の役割」、「主な取組内容」、「事業等」を記載します。

(1) 基本目標Ⅰ：守り、育てる

表 3 基本目標Ⅰにおける主な取組内容と関連する区の事業等（案）

施策の方向性	No.	取組内容	事業等
Ⅰ-1 江東区における生物多様性の保全及び拡大	1	生物多様性の保全・創出方法マニュアルの策定	(新) 江東区生物多様性推進マニュアルの策定
	2	公共施設・区有施設における生きものの生息・生育空間の確保	PESの維持管理、田んぼの学校、公園緑地の管理（公園内原っぱ）、緑化指導、保護樹木・樹林助成制度、(新) 公共施設の自然共生サイト登録
	3	区民・事業者における生きものの生息・生育空間の確保	緑化指導〈再掲〉、ビオトープガーデンの講座を実施、(新) 事業者のビオトープや生物多様性に配慮した緑化の情報発信
	4	江東区のシンボル種の選定	(新) シンボル種を選定し、生育・生息場を保全
	5	東京都や国の管理区域（都立公園や都管理地、荒川河川敷等）における生物多様性の保全・創出の働きかけ	(新) 東京都、国への働きかけ
Ⅰ-2 江東区とその周辺におけるエコロジカルネットワークの維持・強化	6	水辺と一体となった緑化空間やエコトーンの形成	(新) エコトーンの形成
	7	公共施設・区有施設における生きもののつながり（コリドー）の保全・創出	PESの維持管理〈再掲〉、田んぼの学校〈再掲〉、公園緑地の管理（公園内原っぱ）〈再掲〉、緑化指導〈再掲〉、保護樹木・樹林助成制度〈再掲〉、コミュニティガーデン、ナチュラリスティックガーデン、(新) 公共施設の自然共生サイト登録〈再掲〉
	8	区民・事業者における生きものの、つながり（コリドー）の保全・創出	緑化指導〈再掲〉、ビオトープガーデンの講座を実施〈再掲〉、(新) 事業者のビオトープや生物多様性に配慮した緑化の情報発信
	9	周辺自治体や東京都、国交省との連携強化による生きものの生育・生息空間のつながりの保全・創出の働きかけ	(新) 周辺自治体、東京都、国への働きかけ
Ⅰ-3 生態系や人の生活を脅かす外来種対策の推進	10	外来種の総合的な対策方針の策定	(新) 江東区生物多様性推進マニュアルの策定〈再掲〉
	11	外来種に関する普及啓発	外来種の基礎情報発信
	12	水際での外来種の侵入防止	国や都等の関連機関との連携
Ⅰ-4 生きものとの共生社会の実現	13	外来種の防除	特定外来生物等による被害状況の把握、防除対策、(新) 外来種使用回避
	14	野生動物との共存関係の構築	ノラネコへの去勢、不妊手術助成、犬・猫の譲渡支援、衛生害虫対策、カラス対策、ウミネコ対策、(新) サギ類・カワウとの共存
Ⅰ-5 多様な主体と連携した自然環境等に関する情報の集積と発信	15	地域の自然環境情報の集積と一元化	継続的な環境調査と調査結果の情報共有、(新) 区民・児童生徒・市民団体等の協力による環境調査、(新) 様々な主体とのデータ連携・一元化、(新) DX推進
	16	地域の環境情報の発信	(新) 生物多様性の情報発信に関するサードプレイスの創出、環境学習情報館（えこくる江東）からの情報発信

(2) 基本目標Ⅱ：活かし、つなぐ

表 4 基本目標Ⅱにおける主な取組内容と関連する区の事業等（案）

施策の方向性	No.	主な取組	事業等
Ⅱ-1 生物多様性に配慮した自然の恵みの持続的利用の推進（供給サービス）	17	公共施設における木材の利用推進	公共施設における木材の利用推進、多摩産材利用推進
	18	食育事業の推進	食育の推進
Ⅱ-2 防災・減災や景観形成等に寄与するNbSの推進（調整サービス）	19	水害対策の推進	流域自治体の連携（保水林の確保、貯水池等）、公共施設の緑化整備、緑化指導〈再掲〉、雨水流出抑制対策指導
	20	ヒートアイランド対策の推進	公共施設の緑化整備〈再掲〉、緑化指導〈再掲〉、雨水流出抑制対策指導〈再掲〉
	21	きれいな景観の形成	緑化指導〈再掲〉、保護樹木・樹林助成制度〈再掲〉、景観計画届出に対する指導
Ⅱ-3 地域の自然資源を活かした体験活動への参画推進と歴史・文化の保全・継承（文化的サービス）	22	区内での体験活動への参画推進	(新) コミュニティガーデンで生物多様性に配慮、食育の推進〈再掲〉、自然観察会を開催
	23	区外での体験活動への参画推進	森林環境譲与税を活用した森林体験ツアー
	24	歴史的・文化的な景観資源を活かしたまち並みの形成	保護樹木・樹林助成制度〈再掲〉、江東区みどり百景の実施、景観計画届出に対する指導

※ (新)：新たな取組

(3) 基本目標Ⅲ：知って、変わる

表 5 基本目標Ⅲにおける主な取組内容と関連する区の事業等（案）

施策の方向性	No.	主な取組	事業等
Ⅲ-1 生物多様性の理解促進	25	生物多様性に関する理解促進	イベントや SNS 等による生物多様性の情報発信、 (新) 生物多様性の情報発信に関するサードプレイスの創出〈再掲〉
Ⅲ-2 あらゆる主体の連携・協働による取組の推進	26	多様な主体が連携・協働する場の推進	江東区みどりの推進会議の実施、グリーン・コミュニティ会議の実施、みどりのボランティア活動支援、 (新) 大学・研究機関と連携した取組の推進、 (新) （仮称）江東区生物多様性地域戦略の進捗管理
Ⅲ-3 生物多様性の保全に貢献する環境教育・人材育成の促進	27	環境活動を推進する人材の育成	リーダー養成講座等の実施
	28	学校における環境教育の推進	PES を活用した学校教育
	29	幅広い学習機会の拡充や創出	環境学習情報館（えこっくる江東）での環境学習の充実
	30	地域における保全活動への参画推進	(新) コミュニティガーデンで生物多様性に配慮〈再掲〉、田んぼの学校〈再掲〉
Ⅲ-4 日常生活や事業活動を通じた地球環境への配慮と気候変動対策の推進	31	生物多様性に配慮した経済活動の普及	環境に配慮した活動の支援と、活動の実践例や効果・メリット等を広く周知
	32	ネイチャーポジティブ経営の推進	(新) 事業者の生物多様性保全に貢献する技術・サービスに関する事例の情報発信
	33	まちの美化の推進	「江東区みんなでまちをきれいにする条例」に基づくまちの美化
	34	食品ロスの削減	フードドライブ、江東区食べきり協力店登録制度を実施
	35	5R の推進	環境学習情報館（えこっくる江東）を拠点とした 5R についての普及・啓発、資源循環に配慮した商品の選択やごみ分別の徹底等、循環経済の取組についての周知啓発
	36	サーキュラーエコノミー（循環型経済）の推進	公園等の樹木から出る剪定枝や落ち葉を堆肥やチップ等に利活用し、ごみ減量化
	37	環境にやさしい公園の整備	江東区版ゼロカーボンパークの整備
	38	公共施設における木材の利用推進	公共施設における木材の利用推進〈再掲〉
	39	水害対策の推進	流域自治体の連携（保水林の確保、貯水池等）、公共施設の緑化整備、緑化指導〈再掲〉、雨水流出抑制対策指導
	40	ヒートアイランド対策の推進	公共施設の緑化整備〈再掲〉、緑化指導〈再掲〉、雨水流出抑制対策指導〈再掲〉

※ **(新)**：新たな取組

第 5 章 戦略の推進

第 1 節 推進体制 イメージ

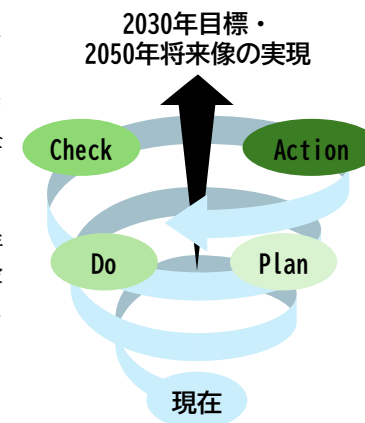
▶本戦略では、江東区、区民等（江東区民及び通勤・通学者、地域と多様に関わる人々）、民間団体（協議会・NP0 等）、教育・研究機関、事業者を主な取組主体として位置付け、それぞれ各主体が連携・協働し取組を推進します。

第 2 節 進捗管理 イメージ

▶本戦略の推進に当たっては、PDCA（計画：Plan、実行：Do、評価：Check、改善：Action）サイクルによる進捗管理を基本とします。

▶適切かつ持続的な進捗管理を行うことにより、2030 年目標及び 2050 年将来像の実現に向けて、生物多様性の保全や取組の状況が現状よりも螺旋状に向上（スパイラルアップ）していくことを目指します。

▶本戦略は、昆明・モントリオール生物多様性枠組の目標年次である 2030 年を機に、国際的な目標の再改定又は国家戦略、東京都戦略の改定状況を踏まえた見直しを行います。



引用文献

江東区環境清掃部温暖化対策課. (令和 6 年 3 月). ゼロカーボンシティ江東区実現プラン. 江東区.

国立国会図書館. (日付不明). 東都三十六景 洲さき汐干狩. 参照先: 錦絵でたのしむ江戸の名所: <https://www.ndl.go.jp/landmarks/details/detail373.html?sights=suzakibenzaizennoyashiro>

東京港埠頭株式会社. (日付不明). 【再掲載】アライグマの出没情報について. 参照先: 東京シーサイド お台場エリア周辺の公園オフィシャルサイト 海上公園なび: <https://www.tptc.co.jp/park/news/detail/1118>

東京都. (令和 5 年 4 月). 東京都生物多様性地域戦略. 東京都.

夢の島公園. (日付不明). 夢の島の歴史. 参照先: 夢の島公園 HP: <https://www.yumenoshima.jp/park/history>

戦略における各施策の方向性の作成方針（サンプル）

基本目標 I

守り、育てる

基本目標を示します

I-1 江東区における生物多様性の保全及び拡大

施策の方向性を示します

江東区では、埋立てや工業化により、生きものの生育・生息環境が減少してきました。
また、都立公園や区立公園、学校や公園内のポケットエコスペース（ビオトープ）など、守られ維持されてきたエリアでは、担い手不足や高齢化により維持管理が難しくなっています。
今後、江東区の特徴的な生態系を維持するには、更なる生物多様性に配慮した緑地等を創出していくとともに、生息・生育環境を適切に維持管理し、保全していく必要があります。

施策の方向性の説明文（例）です

① 各主体の役割

区

公園・緑地の整備。自然地の保全等による地域の生物多様性の保全。区立公園や海上公園の新規開園を進め担保性のあるみどりを拡大。

区民等

保全活動への積極的な参加。保全地域を利用する際は、踏みつけによって植生を傷めないよう散策路を外れないように留意。

民間団体

行政や事業者と連携し、保全地域や公園・緑地、企業緑地などにおいて、市民ボランティアによる保全活動を企画・実施。

事業者

行政や NP0 等との連携による保全地域での社員による保全活動の実施。建築物等の敷地における緑地や水辺などを各種認定制度に登録し、将来にわたって保全。

教育・研究機関

学校や大学、研究機関が所有する敷地の緑地や水辺などを各種認定制度に登録し、将来にわたって保全。将来を担う次世代に対して各地域の生物多様性保全の重要性を伝達。

国・都

管理地における生物多様性の保全・創出、東京港における藻場等の造成・保全、多様な主体が連携する保全の取組支援、各主体との連携・協働

各主体の役割（例）を示します

② 江東区における主な取組内容と事業等（案）

施策と主な取組を示します

No.	取組内容	事業等
1	生物多様性の保全・創出方法マニュアルの策定	（新）江東区生物多様性推進マニュアル策定
2	公共施設・区有施設における生きものの生息・生育空間の確保	ポケットエコスペースの管理、田んぼの学校、公園緑地の管理（公園内原っぱ）、緑化指導、保護樹木・樹林助成制度、（新）公共施設を自然共生サイトに登録
3	区民・事業者における生きものの生息・生育空間の確保	緑化指導、ビオトープガーデンの講座を実施、（新）事業者のビオトープを紹介
4	江東区のシンボル種の選定	（新）シンボル種を選定し、生育・生息場所を創出
5	東京都や国の管理区域（都立公園や都管理地、荒川河川敷等）における生物多様性の保全・創出の働きかけ	（新）東京都や国に働きかける

（新）：新たな取組

令和7年度今後のスケジュール

年	月	日	幹事会	策定委員会	議会報告	パブコメ	その他
令和7	7月	3日(木)	【第3回】 骨子(案)				
		12日(土)					戦略策定に関する アンケート (生物多様性フェア)
		29日(火)		【第2回】 骨子(案)			
	8月	-					
	9月	2日(火)	【第4回】 素案				
		16日(火)		【第3回】 素案			
	10月	18日(土)					素案のアンケート (区民まつり)
	11月	-					
	12月	5日(金) (予定)			議会報告		
		10日(水) ～ 2日(金)				募集期間	
令和8	1月	22日(木)	【第5回】 案				
		27日(火)		【第4回】 案			
	2月	-					
	3月	10日(火)			議会報告		
		31日(火)					戦略策定

生物多様性に関するタイプの見直しについて

1. 生物多様性に関するタイプについて

第1回策定委員会にて説明した江東区の「生物多様性タイプ」については、委員会等のご指摘や調査結果を踏まえ、再検討しました。

再検討では、まず江東区に成立する生きものの生育・生息環境という視点でどのような環境要素が存在するかを整理しました。また、都市部に位置し、かつ既に色々な活動をしている区民や企業がいる点も江東区の大きな特徴の一つと考えられることから、人の利用に関する視点での環境要素についても整理を行いました。そしてこれらの要素を組み合わせることによってどのような環境要素が成立しているかをマトリクス表にて整理し、これを類型化することで、江東区らしい生物多様性タイプを再整理しました。

(1) 生きものの生育・生息環境の区分

江東区において、生きものの生育・生息環境として考えられる環境要素を整理した結果、大きく以下の9区分に分類できると考えられます。

表 1-1 江東区における生きものの生育・生息環境の区分

環境の区分	概要
①緑地	主に高木～低木などの木本植物がまとまって生育している陸域環境
②草地	主に一年生～多年生の草本植物がまとまって生育している陸域環境
③自然裸地	砂浜や砂礫などで構成され、植生がない、あるいは疎らな陸域環境
④湿地・池	湿地や池などの陸上に造成された水域環境
⑤河川・運河	江東内部河川や荒川、隅田川などの水域環境
⑥干潟・ヨシ原	主に砂泥質の浅場や抽水植物で構成され、隣接する海域等を含む水辺環境
⑦磯・護岸	主に礫やブロックで構成され、隣接する海域等を含む水辺環境
⑧人工裸地	コンテナヤードや道路空間など、ある程度のまとまりをもった人工的に造成された植生のない陸域環境
⑨工作物	建築物や土木構造物などの人工的に作られた構造物全般の環境

(2) 人の利用空間の区分

江東区において、人の利用や人の関わり方によって分類される利用空間要素を整理した結果、大きく以下の13区分に分類できると考えられます。

表 1-2 江東区における人の利用・関わりに関する区分

利用空間の区分	概要
A 都立公園	東京都が管理・運営する公園。総合公園のほか庭園、緑地・緑道も含む。水辺空間を兼ね備えた公園もある。
B 区立公園	江東区が管理・運営する都市公園。場所によっては、水辺空間やPES（ポケットエコスペース）を兼ね備えた公園もある。
C 区民農園	江東区が整備・管理し、市民向けに貸し出している農園である。
D 公共施設空間	区役所や図書館、鉄塔など、公的機関が所有・管理している施設やその周辺の空間であり、屋上・壁面緑化の空間も含む。えこっくる江東ではPES（ポケットエコスペース）も整備されている。
E 小学校・幼稚園敷地空間	江東区が管理する小学校や幼稚園の校舎や運動場などの敷地の空間であり、PES（ポケットエコスペース）を兼ねた箇所もある。
F 河川空間	国が管理する一級河川、東京都が管理する二級河川、江東区が管理する普通河川等において、水面や水際のエコトーン、河川敷を含む河川空間である。
G 湾岸空間	東京湾に面した埋立地の海岸線、海に面した沿岸部である。
H 社寺林	神社や寺院が所有する森林のことで、古くから保護され、改変の履歴が少ない空間であり、歴史・文化的にも価値のある空間である。
I コミュニティガーデン	行政主導ではなく区民が自主的に集まり、管理・運営する「地域の庭」であり、花や野菜、果物などの植物を栽培する空間である。
J 企業敷地空間	企業が所有または使用する敷地であり、工場や建物などの建築物、屋上・壁面緑化、敷地内の緑地やビオトープなどの空間も含む。
K 高校・大学・専門学校敷地空間	高校や大学、専門学校が所有または使用する敷地であり、校舎などの建築物、屋上・壁面緑化、敷地内の緑地やビオトープなどの空間も含む。
L 集合住宅敷地空間	団地やマンションなどの建築物、バルコニーなどの緑化、敷地内の緑地空間を含む。
M 個人住宅敷地空間	戸建て住宅の建築物、バルコニーなどの緑化、敷地内の庭などの緑地空間を含む。

(3) 江東区における生物多様性の環境要素、及び生物多様性タイプの整理結果

前頁に整理した江東区に成立する生きものの生育・生息環境における区分（9区分）と人の利用空間における区分（13区分）について、それらの関係性をマトリクス表に整理し、江東区が有する多様かつ複雑な自然環境の組み合わせを「生物多様性要素」として整理しました（●印）。また、参考として代表的な施設についても整理しています。

これらをもとに江東区に成立すると考えられる生態系タイプを5タイプ設定しました。

表 1-3 江東区における生物多様性の環境要素のマトリクス表、及び生物多様性タイプ（再検討結果）

			生きものの生育・生息環境の区分									代表的な施設・場所（一部抜粋）
			① 緑地	② 草地	③ 自然 裸地	④ 湿地・ 池	⑤ 河川・ 運河	⑥ 干潟・ ヨシ原	⑦ 磯・ 護岸	⑧ 人工 裸地	⑨ 工作 物	
人の利用・ 関わりに関する 区分	公 共	A 都立公園	●	●		●						猿江恩賜公園、木場公園、亀戸中央公園、清澄庭園
		B 区立公園	●	●		●						若洲公園、南砂緑道公園、豊洲ぐるり公園、特別区道 346 号線、仙台東川公園、横十間川親水公園、旧中川水辺公園、越中島公園
		C 区民農園	●	●							④	辰巳区民農園、城東区民農園、夢の島区民農園
		D 公共施設空間	●	●						●	●	江東区役所、砂町水再生センター
		E 小学校・幼稚園敷地空間	●	●		●				●	●	亀高小学校、香取小学校
		F 河川空間	⑤	●	●		●	●				荒川、旧中川、新砂干潟、小名木川、隅田川、汐浜運河
		G 湾岸空間						●	●	●		海の森公園、若洲海浜公園、水の広場公園
	民 間	H 社寺林	●	●								亀戸天神社、富岡八幡宮
		I コミュニティガーデン	●	●								コミュニティガーデン
		J 企業敷地空間	●	●		●				●	●	再生の社、NOVARE、木場千年の森
		K 高校・大学・専門学校敷地空間	●	●		●				●	●	武蔵野大学、東京海洋大学越中島キャンパス
		L 集合住宅敷地空間	⑤	●		●				●	●	ロイヤルパーク豊洲、プレミスト有明ガーデン
		M 個人住宅敷地空間	●	●		●					●	－各戸－

①都市緑地生態系タイプ：公園や街路樹など、植樹由来の都市緑地の生態系タイプ。都立公園などの大規模なものから街路樹等の小型のものもある。粗密なエリアではネットワークの繋がりも求められる。

②草地・自然裸地生態系タイプ：公園などに植えられた芝生環境等を含む草地・自然裸地の生態系タイプ。ただし、自然由来の草地や自然裸地としては少ないため、保全や創出が求められる。

③水辺生態系タイプ：江東区の大きな特徴の一つである水辺を対象とした生態系タイプ。湿地や江東内部河川などの多様な水辺を維持するとともに、干潟やヨシ原は少ないため、保全や創出が求められる。

④都市・住宅地型生態系タイプ：建築物を利用するチョウゲンボウやカラス、ムクドリなどの都市適応型の野鳥などが見られるような都市型の生態系タイプ。外来種管理などの付き合い方も求められる。

⑤人工的・教育利用型生態系タイプ：①～③のうち、特に環境教育にも使われるような PES やビオトープなどの人工的な管理によって作られる生態系タイプ。

令和 7 年現地調査の回数及び地点の変更について

1. 調査の回数・地点の変更

1.1 経緯と概要

委員からの助言を踏まえ、現地調査の調査地点を見直しました。

令和 7 年春季以降に予定していた植物及び鳥類の現地調査の中で、出現種数が少なく、これまでの調査で概ね種構成が把握できたと考えられる調査地点を除外し、新たに「仙台堀川公園 PES」、「若洲橋直下」、「新砂干潟」、「荒川・砂町水辺公園 PES（下流）」にて植物及び昆虫類の現地調査を追加しました。

なお、各追加現地調査は、令和 7 年 7 月中に実施予定です。

表 1-1 調査項目の増減概要

項目	当初計画		追加分	減少分
	回数	調査時期		
植物	3 回	春、初夏、秋	夏～秋 4 地点の追加	夏 4 地点減
哺乳類	2 回	春、秋	—	—
鳥類	4 回	春、初夏、 秋、冬	—	夏 4 地点減
両生類・爬虫類	2 回	春、夏	—	—
昆虫	3 回	春、夏、秋	夏 4 地点の追加	—
魚類	2 回	春、秋	—	—
底生動物	2 回	春、秋	—	—
プランクトン	2 回	春、夏	—	—

※当初計画の調査はすべて実施済み

1.2 追加調査地点について

追加した調査地点「仙台堀川公園 PES」、「新砂干潟」、「若洲橋直下」、「荒川・砂町水辺公園 PES（下流）」です。留意すべき種や地点の概況は以下のとおりです。

表 1-2 各調査対象の留意すべき種（委員指摘種）

調査地点	留意すべき植物	留意すべき昆虫類
仙台堀川 PES	過去調査で確認された種	過去調査で確認された種
若洲橋	海岸に生育する種 (ウラギク、ハマヒルガオ)	海岸に生息する種
新砂干潟	塩生湿地に生育する種 (ゴキヅル、コウキヤガラ、カヤツリグサ)	塩生湿地に生息する種
荒川・砂町水辺公園 PES（下流）	海岸に生育する種 (ウラギク、イソヤマテンツキ、イセウキヤガラ、ホソバハマアカザ)	過去調査で確認された種 (キリギリス、ヤブキリ、ヒメギス類、シブイロカヤキリ、ツチイナゴ、クビキリギリス、ササキリの仲間、マツムシ)



図 1-1 追加調査の対象地点：仙台堀川公園 PES(出典：Google Map)



図 1-2 追加調査の対象地点：新砂干潟(出典：Google Map)

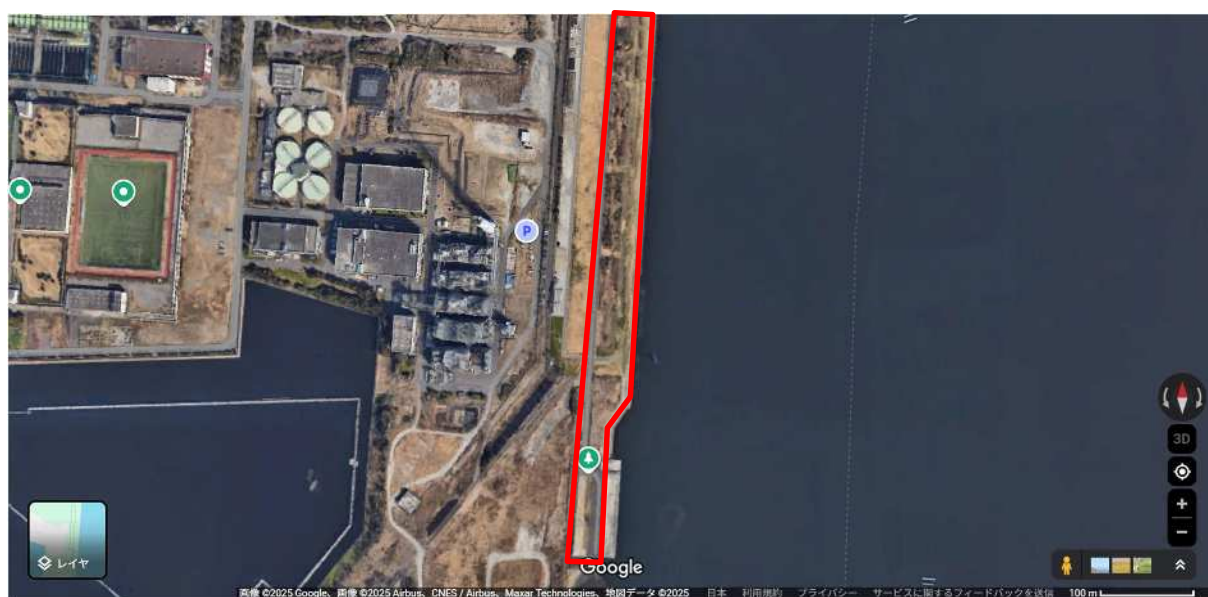


図 1-3 追加調査の対象地点：荒川・砂町水辺公園 PES（下流）（出典：Google Map）

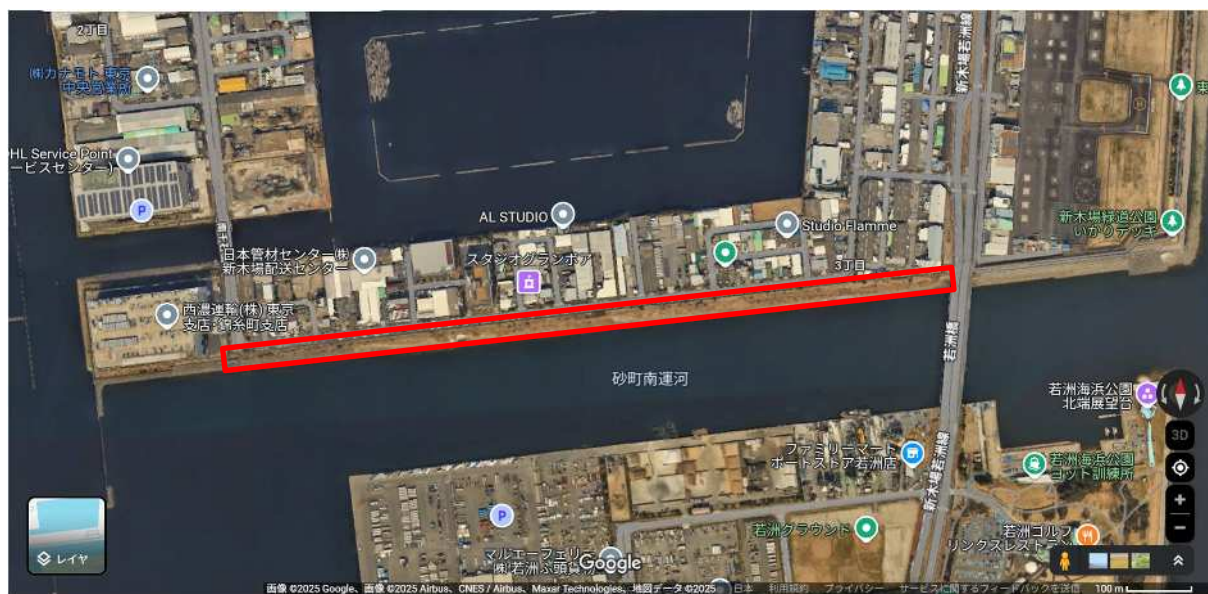


図 1-4 追加調査の対象地点：若洲橋直下周辺・西濃運輸(株)前の緩傾斜護岸

(出典：Google Map)

意見等回答様式

令和7年度第2回江東区生物多様性地域戦略策定委員会における各議題について、
ご意見等を記載していただき、メールでご回答をお願いいたします。
裏面に自由記載欄がありますので、ご意見等の補足などありましたらご利用ください。
なお、ご意見等ない場合は、ご回答不要です。
【提出先】メール：cigmidori@city.koto.lg.jp 担当：土木部管理課C I G推進係
【提出期限】8月11日（月）まで

◆議題（1）令和7年春及び初夏の現地調査について

・ご意見等

◆議題（2）第1回江東区生物多様性地域戦略策定委員会の振返り

・ご意見等

◆議題（3）骨子（案）について

・ご意見等

令和 年 月 日

氏名

◆議題（４）今後のスケジュールについて

・ご意見等

◆議題（５）その他

・ご意見等

◆自由記載欄（補足などありましたらご利用ください）

・ご意見等

【事務局】

担当：土木部管理課ＣＩＧ推進係
浦、山田、玉那覇、中村

mail：cigmidori@city.koto.lg.jp

電話：03-3647-2079

(仮称) 江東区生物多様性地域戦略 第 2 回 策定委員会

現地調査結果

(R7 年春季調査まで)

1	生物調査結果について	1
(1)	植物	3
(2)	哺乳類	14
(3)	鳥類	15
(4)	昆虫	17
(5)	魚類	22
(6)	底生動物	23
(7)	プランクトン	25

1 生物調査結果について

生物調査における重要種及び外来種の選定は表 1-1、表 1-2 の基準にて選定しました。また、令和 7 年春季までの調査について、実施状況と調査項目及び地点を表 1-3、表 1-4 に、調査結果を 3 ページ以降に示します。

表 1-1 重要種の選定基準

区分	名称	法律・文献名	判定機関・発行者	制定・発行年	カテゴリー（括弧内は略語）
法律	文化財保護法	「文化財保護法」（昭和 25 年 5 月 30 日法律第 214 号）に基づく天然記念物及び特別天然記念物に指定されている種	文化庁	1950	国指定特別天然記念物（特国天） 国指定天然記念物（国天）
	種の保存法	「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」（平成 4 年 6 月 5 日法律第 75 号）に基づく国内希少野生動植物種及び緊急指定種に指定されている種	環境庁	1992	国内希少野生動植物種（国希）
図書	環境省 RL	「環境省レッドリスト 2020」（環境省、2020 年）に掲載されている種	環境省	2020	絶滅（EX）
					野生絶滅（EW）
					絶滅危惧 IA 類（CR）
					絶滅危惧 IB 類（EN）
					（絶滅危惧 I 類（CR/EN））※
					絶滅危惧 II 類（VU）
					準絶滅危惧（NT）
					情報不足（DD）
					絶滅のおそれのある地域個体群（LP）
					絶滅（EX）
	環境省	「環境省版海洋生物レッドリスト」（環境省、2017 年）に掲載されている種	環境省	2017	野生絶滅（EW）
					絶滅危惧 IA 類（CR）
					絶滅危惧 IB 類（EN）
					絶滅危惧 II 類（VU）
					準絶滅危惧（NT）
					情報不足（DD）
					絶滅のおそれのある地域個体群（LP）
	東京都 RDB（本土部）（区部）	「東京都レッドデータブック 2023 -東京都の保護上重要な野生生物種（本土部）解説板」（東京都、2023 年）に掲載されている種（区部も含む）	東京都	2023	絶滅（EX）
					野生絶滅（EW）
					絶滅危惧 IA 類（CR）
					絶滅危惧 IB 類（EN）
					（絶滅危惧 I 類（CR/EN））※
					絶滅危惧 II 類（VU）
					準絶滅危惧（NT）
					情報不足（DD）
					絶滅のおそれのある地域個体群（LP）
					留意種（留）

表 1-2 外来種の選定基準

区分	名称	法律・文献名	判定機関・発行者	制定・発行年	カテゴリー（括弧内は略語）
法律	外来生物法	「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」（法律第 78 号、平成 16 年）に指定されている種	環境省	2004	特定外来生物（特定） 条件付特定外来生物（条件付） 未判定外来生物（未判定）
図書	生態系被害防止外来種リスト	「環境省報道発表資料-我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト」（環境省・農林水産省、平成 27 年 3 月）に掲載されている種	環境省	2015	国内由来の外来種（内）※ 国外由来の外来種（外） 定着予防外来種 侵入予防外来種（定予） その他の定着予防外来種（定他） 総合対策外来種 緊急対策外来種（総緊） 重点対策外来種（総重） その他の総合対策外来種（総他） 産業管理外来種（産業）
—	移入種	—	—	—	植栽：現地調査において花壇等に人為的に植えられていることが確認された、あるいは園芸品種と判断された植物種 放流：これまでに確認記録がなく、人為的に放流されたと判断された魚類種

表 1-3 調査実施状況

調査項目	調査時期	調査実施日	備考
植物	秋季	令和6年10月15日、16日	
	春季	令和7年4月21日、22日	
哺乳類	秋季	令和6年9月26日、27日	カメラは令和6年9月26日～10月3日、 令和7年4月7日～16日に設置
	春季	令和7年4月7日、8日	
鳥類	秋季	令和6年9月3日 令和6年10月2日、3日	令和6年9月はシギ・チドリ類の渡りを 対象に新砂干潟のみ実施
	冬季	令和7年1月16日、17日	
	春季	令和7年5月1日、2日	
爬虫類・両生類	春季	令和7年4月7日、8日	
昆虫類・クモ類	夏季	令和6年7月25日、26日	
	秋季	令和6年9月24日、25日	
	春季	令和7年4月17日、18日	
魚類	秋季	令和6年10月24日、25日	魚類・底生生物は同時実施
	春季	令和7年4月28日、30日	
底生生物	秋季	令和6年10月24日、25日	
	春季	令和7年4月28日、30日	
植物プランクトン	夏季	令和6年8月6日	採水日
	春季	令和7年4月30日	

※令和7年の夏季調査は6～7月に実施済みであり、結果整理中です。

表 1-4 各調査地点における調査項目

No	現地調査地点	調査区分	調査対象							
			植物	哺乳類	鳥類	両生・爬虫類	昆虫類	魚類	底生動物	プランクトン
1	区立仙台堀川公園 区立横十間川親水公園	都市公園	○	○	○	○	○	○	○	－
2	江東区役所	公共施設	○	○	○	○	○	－	－	－
3	南砂緑道公園隣の区道 (特別区道 346 号線)	区道	○	○	○	○	○	－	－	－
4	富岡八幡宮	民間施設	○	○	○	○	○	－	－	－
5	八幡橋緑道	区道	○	○	○	○	○	－	－	－
6	都立亀戸中央公園 区立旧中川水辺公園	都市公園	○	○	○	○	○	○	○	－
7	亀戸天神社及び周辺	民間施設	○	○	○	○	○	－	－	－
8	蔵前橋通り (都道 315 号線)	都道	○	○	○	○	○	－	－	－
9	都立辰巳の森緑道公園	都市公園	○	○	○	○	○	－	－	－
10	豊洲六丁目の区道 (区道江 597 号、 江 626 号周辺)	区道	○	○	○	○	○	－	－	－
11	豊洲ぐるりパーク	都市公園	○	○	○	○	○	－	－	－
12	都立水の広場公園	都市公園	○	○	○	○	○	○	○	－
13	新砂干潟	海域	－	－	○	－	－	○	○	－
14	若洲橋直下	海域	－	－	－	－	－	○	○	－
15	都立若洲海浜公園 海釣り施設	海域	－	－	－	－	－	－	－	○
合計			12	12	13	12		5	5	1

(1) 植物

表 1-5 植物確認種一覧 (1/11)

No	目名	科名	種名	学名	地区																								重要種					外来種		
					1		2		3		4		5		6		7		8		9		10		11		12		文化財 保護法	種の 保存法	環境省 RL	東京都 RDB (区部)	東京都 RDB (本土部)	外来 生物法	生態系 被害防止	移入種
					秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春								
1	トクサ目	トクサ科	スギナ	<i>Equisetum arvense</i>	●	●					●	●	●	●	●	●			●		●	●	●													
2			トクサ	<i>Equisetum hyemale</i>							●	●																						植栽		
3			イヌスギナ	<i>Equisetum palustre</i>		●																														
4	マツバラ目	マツバラ科	マツバラ	<i>Psilotum nudum</i>							●	●											●								NT		EN	EN		
5	ゼンマイ目	ゼンマイ科	ゼンマイ	<i>Osmunda japonica</i>																			●													
6	フサシダ目	カニクサ科	カニクサ	<i>Lygodium japonicum</i> var. <i>japonicum</i>	●	●																														
7	ウラボシ目	コバノイシカグマ科	イワヒメワラビ	<i>Hypolepis punctata</i>																					●											
8		イノモトソウ科	ホウライシダ	<i>Adiantum capillus-veneris</i>																																
9			イノモトソウ	<i>Pteris multifida</i>	●	●	●	●			●																									
10		チャセンシダ科	トラノオシダ	<i>Asplenium incisum</i>							●	●																								
11		ヒメシダ科	ホシダ	<i>Thelypteris acuminata</i> var. <i>acuminata</i>																																
12			ミノシダ	<i>Thelypteris pozoi</i> ssp. <i>mollissima</i>																																
13		メシダ科	イヌワラビ	<i>Anisocampium niponicum</i>	●	●			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●		●												
14		オシダ科	ナガバヤブソテツ	<i>Cyrtomium devexiscapulae</i>		●																														
15			オニヤブソテツ	<i>Cyrtomium falcatum</i> ssp. <i>falcatum</i>	●	●		●								●																				
16			ヤブソテツ	<i>Cyrtomium fortunei</i> var. <i>fortunei</i>																																
17			テリハヤブソテツ	<i>Cyrtomium laetevirens</i>							●																									
18			ベニシダ	<i>Dryopteris erythrosora</i>																																
19		シノブ科	シノブ	<i>Davallia mariesii</i>							●																							VU		
20		ウラボシ科	ノキシノブ	<i>Lepisorus thunbergianus</i>							●	●																								
21	イチョウ目	イチョウ科	イチョウ	<i>Ginkgo biloba</i>	●	●			●	●	●	●			●	●	●	●				●												植栽		
22	マツ目	マツ科	ヒマラヤスギ	<i>Cedrus deodara</i>		●	●	●			●	●			●	●																		植栽		
23			コロラドトウヒ	<i>Picea pungens</i>												●																		植栽		
24			アカマツ	<i>Pinus densiflora</i>											●		●																	植栽		
25			タギョウショウ	<i>Pinus densiflora</i> 'Umbraculifera'			●																											植栽		
26			クロマツ	<i>Pinus thunbergii</i>	●	●	●	●							●	●						●	●				●	●	●					植栽		
27	ナンヨウスギ目	マキ科	イヌマキ	<i>Podocarpus macrophyllus</i>	●						●	●												●		●								植栽		
28			ラカンマキ	<i>Podocarpus macrophyllus</i> 'Maki'																														植栽		
29	ヒノキ目	ヒノキ科	ヒノキ	<i>Chamaecyparis obtusa</i>				●	●																									植栽		
30			サウラ	<i>Chamaecyparis pisifera</i>		●									●	●		●																植栽		
31			ヒヨクヒバ	<i>Chamaecyparis pisifera</i> 'Filifera'																														植栽		
32			オウゴンヒヨクヒバ	<i>Chamaecyparis pisifera</i> 'Filifera Aurea'		●																												植栽		
33			カイヅカイブキ	<i>Juniperus chinensis</i> var. <i>chinensis</i> cv. <i>pyramidalis</i>		●																												植栽		
34			ハイビャクシン	<i>Juniperus chinensis</i> var. <i>procumbens</i>																														植栽		
35			アメリカハインズ	<i>Juniperus horizontalis</i>																						●			●	●					植栽	
36			メタセコイア	<i>Metasequoia glyptostroboides</i>		●									●	●																		植栽		
37			コノテガシワ	<i>Platycladus orientalis</i>		●																												植栽		
38			ヌマスギ	<i>Taxodium distichum</i>	●																													植栽		
39		イチイ科	イチイ	<i>Taxus cuspidata</i>	●																												(CR)	植栽		
40			カヤ	<i>Torreya nucifera</i> var. <i>nucifera</i>							●	●																						植栽		
41	シキミ目	マツバサ科	シキミ	<i>Illicium anisatum</i>				●																										植栽		
42			サネカズラ	<i>Kadsura japonica</i>	●																															

表 1-5 植物確認種一覧 (2/11)

No	目名	科名	種名	学名	地区												重要種					外来種								
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	文化財 保護法	種の 保存法	環境省 RL	東京都 RDB (区部)	東京都 RDB (本土部)	外来 生物法	生態系 被害防止	移入種						
					秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春									秋	春	秋	春		
56	オモダカ目	サトイモ科	クワズイモ	<i>Alocasia odora</i>	●						●																			植栽
57			ウキクサ	<i>Spirodela polyrhiza</i>							●																			
58	ヤマノイモ目	ヤマノイモ科	ヤマノイモ	<i>Dioscorea japonica</i>				●							●															
59	ユリ目	サルトリイバラ科	サルトリイバラ	<i>Smilax china</i> var. <i>china</i>					●						●															
60		ユリ科	チューリップ	<i>Tulipa gesneriana</i>							●																			植栽
61	クサスギカズラ目	ラン科	シラン	<i>Bletilla striata</i>		●						●			●	●		●				(NT)								植栽
62			キンラン	<i>Cephalanthera falcata</i>							●	●									NT		VU		NT					
63			クゲヌマラン	<i>Cephalanthera longifolia</i>					●							●					VU		VU							
64		アヤメ科	ヒメヒオウギズイセン	<i>Crococsmia x crocosmiiflora</i>		●																							外総他	
65			フリージア	<i>Freesia refracta</i>							●				●															植栽
66			シャガ	<i>Iris japonica</i>								●	●				●													植栽
67			ニワゼキショウ	<i>Sisyrinchium rosulatum</i>							●				●			●												
68		ススキノキ科	キダチアロエ	<i>Aloe arborescens</i>				●					●																	植栽
69			ヤブカンゾウ	<i>Heimerocallis fulva</i> var. <i>kwanso</i>		●																								
70		ヒガンバナ科	アガパンサス	<i>Agapanthus</i> cvs.		●					●		●		●					●										植栽
71			ノビル	<i>Allium macrostemon</i>						●	●	●					●													
72			ウケザキクンシラン	<i>Clivia miniata</i>										●																植栽
73			ハマオモト	<i>Crinum asiaticum</i> var. <i>japonicum</i>		●									●	●				●										植栽
74			ハナニラ	<i>Ipheion uniflorum</i>		●		●		●		●		●	●	●													外総他	植栽
75			ヒガンバナ	<i>Lycoris radiata</i>	●	●	●	●			●		●	●			●													植栽
76			スイセン	<i>Narcissus tazetta</i> var. <i>chinensis</i>		●						●				●														植栽
77			タマスダレ	<i>Zephyranthes candida</i>	●						●		●	●	●	●														植栽
78		クサスギカズラ科	オランダギザカクシ	<i>Asparagus officinalis</i>											●															
79			ハララン	<i>Aspidistra elatior</i>		●			●	●			●	●		●														植栽
80			ツルボ	<i>Barnardia japonica</i>	●																									
81			ギボウシ (園芸品種)	<i>Hosta</i> cvs							●																			植栽
82			ヤブラン	<i>Liriope muscari</i>	●	●			●		●		●	●	●	●		●												植栽
83			フイリヤブラン	<i>Liriope tawadae</i> f. <i>variegata</i>		●									●															植栽
84			ノシラン	<i>Ophiopogon jaburan</i>		●											●													植栽
85			ジャノヒゲ	<i>Ophiopogon japonicus</i>	●	●	●	●		●	●		●	●	●	●	●													植栽
86			オオアマナ	<i>Ornithogalum umbellatum</i>		●																								
87			アマドコロ	<i>Polygonatum odoratum</i> var. <i>pluriflorum</i>		●																							植栽	
88			ヒメツリガネズイセン	<i>Scilla non-scripta</i>												●														植栽
89			キミガヨラン	<i>Yucca gloriosa</i> var. <i>recurvifolia</i>												●														植栽
90	ヤシ目	ヤシ科	フェニックス	<i>Phoenix</i> spp.		●										●														植栽
91			シュロ	<i>Trachycarpus fortunei</i>	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●			●											内総他	植栽
92			トウジュロ	<i>Trachycarpus wagnerianus</i>								●																	内総他	植栽
93	ツユクサ目	ツユクサ科	ツユクサ	<i>Commelina communis</i> var. <i>communis</i>	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●												
94			ヤブミョウガ	<i>Pollia japonica</i>									●																	
95			ノハカタカラクサ	<i>Tradescantia fluminensis</i>	●	●			●				●			●													外総重	
96			ムラサキツユクサ	<i>Tradescantia ohienis</i>										●																
97		ミズアオイ科	ホテイアオイ	<i>Eichhornia crassipes</i>				●				●	●																外総重	植栽
98	ショウガ目	カンナ科	ハナカンナ	<i>Canna x generalis</i>			●			●			●	●	●															植栽
99	イネ目	イグサ科	コゴメイ	<i>Juncus polyanthemus</i>		●																							外総重	
100			コウガイゼキショウ	<i>Juncus prismatocarpus</i> ssp. <i>leschenaultii</i>		●																								
101			スズメノヤリ	<i>Luzula capitata</i>				●		●		●			●		●		●											
102		カヤツリグサ科	メアオスゲ	<i>Carex candolleana</i>		●					●		●			●	●		●											
103			マスカサ	<i>Carex gibba</i>		●				●			●			●														
104			ホソバヒカゲスゲ	<i>Carex humilis</i> var. <i>nana</i>		●																		VU		VU				
105			ナキリスゲ	<i>Carex lenta</i>	●	●		●		●	●		●			●	●													植栽
106			アオスゲ	<i>Carex leucochlora</i>		●					●					●				●										
107			ノゲスカスゲ	<i>Carex mitrata</i> var. <i>aristata</i>		●		●		●	●					●		●		●										
108			カンスゲ	<i>Carex morrowii</i>													●													植栽
109			ホンモンジスゲ	<i>Carex pisiformis</i>												●														
110			チャガヤツリ	<i>Cyperus amuricus</i>					●																VU		VU			

表 1-5 植物確認種一覧 (3/11)

No	目名	科名	種名	学名	地区												重要種					外来種		
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	文化財 保護法	種の 保存法	環境省 RL	東京都 RDB (区部)	東京都 RDB (本土部)	外来 生物法	生態系 被害防止	移入種
					秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春								
111	イネ目	カヤツリグサ科	ヒメクグ	<i>Cyperus brevifolius</i> var. <i>leiolepis</i>																				
112			ホソミキンガヤツリ	<i>Cyperus engelmannii</i>	●																			
113			カヤツリグサ	<i>Cyperus microiria</i>											●	●								
114			ハマスゲ	<i>Cyperus rotundus</i>	●											●								
115	イネ科		ノハラスズメノテッポウ	<i>Alopecurus aequalis</i>		●																		
116			メリケンカルカヤ	<i>Andropogon virginicus</i>	●			●				●		●									外総他	
117			ヒメコバンソウ	<i>Briza minor</i>										●										
118			イヌムギ	<i>Bromus catharticus</i>		●		●		●	●				●									
119			ヒゲナガスズメノチャヒキ	<i>Bromus diandrus</i>										●										
120			ギョウギシバ	<i>Cynodon dactylon</i>	●	●								●	●									
121			メヒシバ	<i>Digitaria ciliaris</i>	●			●	●	●	●	●	●	●	●	●								
122			アキメヒシバ	<i>Digitaria violascens</i>	●		●		●					●		●								
123			イヌビエ	<i>Echinochloa crus-galli</i>	●																			
124			オヒシバ	<i>Eleusine indica</i>	●					●	●				●									
125			アオカモジグサ	<i>Elymus racemifer</i>		●					●					●								
126			カモジグサ	<i>Elymus tsukushiensis</i> var. <i>transiens</i>				●					●		●	●								
127			カゼクサ	<i>Eragrostis ferruginea</i>	●									●		●								
128			コスズメガヤ	<i>Eragrostis minor</i>									●											
129			チャボウシノシツペイ	<i>Eremochloa ophiuroides</i>			●	●															植栽	
130			ケナシチガヤ	<i>Imperata cylindrica</i>		●					●			●	●									
131			チガヤ	<i>Imperata cylindrica</i> var. <i>koenigii</i>	●					●	●	●	●	●	●	●								
132			ネズミムギ	<i>Lolium multiflorum</i>		●					●			●		●						外産業		
133			アシボソ	<i>Microstegium vimineum</i>				●																
134			ススキ	<i>Miscanthus sinensis</i>	●	●		●		●				●		●								
135			ケチヂミザサ	<i>Oplismenus undulatifolius</i> var. <i>undulatifolius</i>	●	●		●		●				●	●									
136			ヌカキビ	<i>Panicum bisulcatum</i>								●												
137			シマスズメノヒエ	<i>Paspalum dilatatum</i>	●				●	●				●	●	●						外総他		
138			アメリカスズメノヒエ	<i>Paspalum notatum</i>												●						外産業		
139			スズメノヒエ	<i>Paspalum thunbergii</i>						●														
140			タチスズメノヒエ	<i>Paspalum urvillei</i>	●			●						●	●	●						外総他		
141			チカラシバ	<i>Pennisetum alopecuroides</i>	●																			
142			ヨシ	<i>Phragmites australis</i>	●	●					●	●				●								
143			クロチク	<i>Phyllostachys nigra</i> var. <i>nigra</i>				●															植栽	
144			マダケ	<i>Phyllostachys reticulata</i>	●	●																外産業	植栽	
145			アズマネザサ	<i>Pleioblastus chino</i>	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●								
146			メダケ	<i>Pleioblastus simonii</i>		●									●									
147			ミゾイチゴツナギ	<i>Poa acroleuca</i>		●								●										
148			スズメノカタビラ	<i>Poa annua</i>	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●							
149			コイチゴツナギ	<i>Poa compressa</i>												●								
150			オオイチゴツナギ	<i>Poa nipponica</i>		●																		
151			ナガバグサ	<i>Poa pratensis</i>				●	●	●			●			●								
152			オオスズメノカタビラ	<i>Poa trivialis</i>	●		●		●		●			●	●									
153			ヒエガエリ	<i>Polypogon fugax</i>		●					●													
154			ヒメシノ	<i>Sasaella kogasensis</i> var. <i>gracillima</i>											●	●							植栽	
155			シオバラザサ	<i>Sasaella shiobarensis</i> var. <i>shiobarensis</i>		●																		
156			オニウシノケグサ	<i>Schedonorus phoenix</i>		●																外産業		
157			アキノエノコログサ	<i>Setaria faberi</i>	●									●		●								
158			フシネキンエノコロ	<i>Setaria parviflora</i>											●									
159			キンエノコロ	<i>Setaria pumila</i>										●		●								
160			エノコログサ	<i>Setaria viridis</i> var. <i>minor</i>	●			●	●	●	●	●	●	●		●								
161			オカメザサ	<i>Shibataea kumasaca</i>						●	●	●		●									植栽	
162			セイバンモロコシ	<i>Sorghum propinquum</i>						●						●						外総他		
163			ネズミノオ	<i>Sporobolus fertilis</i> var. <i>fertilis</i>	●				●	●						●								
164			シバ	<i>Zoysia japonica</i>	●	●	●			●	●		●	●	●	●	●	●	●	●			植栽	
165			コウシュンシバ	<i>Zoysia matrella</i>	●		●	●		●				●		●	●						植栽	

表 1-5 植物確認種一覧 (4/11)

No	目名	科名	種名	学名	地区												重要種					外来種		
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	文化財 保護法	種の 保存法	環境省 RL	東京都 RDB (区部)	東京都 RDB (本土部)	外来 生物法	生態系 被害防止	移入種
					秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春								
166	キンボウゲ目	ケシ科	ムラサキゲマン	<i>Corydalis incisa</i>																				
167			タケニグサ	<i>Macleaya cordata</i>																				
168			ナガミヒナゲシ	<i>Papaver dubium</i>		●				●	●		●	●		●	●							
169		アケビ科	アケビ	<i>Akebia quinata</i>		●									●		●							植栽
170			ミツバアケビ	<i>Akebia trifoliata ssp. trifoliata</i>				●	●		●													
171			ムベ	<i>Stauntonia hexaphylla</i>		●																		
172		ツツラフジ科	アオツツラフジ	<i>Cocculus trilobus</i>		●		●	●		●		●	●										
173			ヒイラギナンテン	<i>Berberis japonica</i>				●		●	●				●		●					外総他	植栽	
174			アカバメギ	<i>Berberis thunbergii f. atropurpurea</i>											●								植栽	
175		メギ科	ホソバヒイラギナンテン	<i>Mahonia fortunei</i>		●							●										植栽	
176			ナンテン	<i>Nandina domestica</i>	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●								植栽	
177			オタフクナンテン	<i>Nandina domestica 'Otafukunanten'</i>		●																	植栽	
178		キンボウゲ科	センニンソウ	<i>Clematis terniflora</i>									●	●										
179			クリスマスローズ	<i>Helleborus niger</i>						●														植栽
180			ケキツネノボタン	<i>Ranunculus cantoniensis</i>		●																		
181			トゲミノキツネノボタン	<i>Ranunculus muricatus</i>										●										
182			タガラシ	<i>Ranunculus sceleratus</i>		●																		
183			キツネノボタン	<i>Ranunculus silerifolius</i>											●									
184			ヒメウズ	<i>Semiquilegia adoxoides</i>											●									
185			ヤマモガシ目	スズカケノキ科	アメリカスズカケノキ	●				●	●			●										植栽
186	ツゲ目	ツゲ科	モミジバズカケノキ	<i>Platanus x acerifolia</i>						●	●													植栽
187			セイヨウツゲ	<i>Buxus sempervirens</i>								●												植栽
188			フッキソウ	<i>Pachysandra terminalis</i>											●									植栽
189		フウ科	フウ	<i>Liquidambar formosana</i>		●																		植栽
190			モミジバフウ	<i>Liquidambar styraciflua</i>		●										●								植栽
191		マンサク科	コウヤミズキ	<i>Corylopsis gotoana</i>						●														植栽
192			ヒュウガミズキ	<i>Corylopsis pauciflora</i>	●	●		●						●		●	●							植栽
193			トサミズキ	<i>Corylopsis spicata</i>							●							(NT)						植栽
194			イスノキ	<i>Distylium racemosum</i>							●		●			●								植栽
195			トキワマンサク	<i>Loropetalum chinense</i>								●	●											植栽
196			ベニバナトキワマンサク	<i>Loropetalum chinense var. rubrum</i>							●		●	●										植栽
197		カツラ科	カツラ	<i>Cercidiphyllum japonicum</i>		●				●	●	●	●	●										植栽
198		ユズリハ科	ユズリハ	<i>Daphniphyllum macropodum var. macropodum</i>	●	●				●	●		●	●	●		●	●						植栽
199			ヒメユズリハ	<i>Daphniphyllum teijsmannii</i>										●	●	●								植栽
200		ユキノシタ科	ヒマラヤユキノシタ	<i>Bergenia stracheyi</i>						●					●									植栽
201		ベンケイソウ科	コモチマンネングサ	<i>Sedum bulbiferum</i>		●				●		●		●		●								
202	ブドウ目	ブドウ科	アリノトウグサ科	オオフサモ	<i>Myriophyllum aquaticum</i>					●												特定	外総緊	
203			ノブドウ	<i>Ampelopsis glandulosa var. heterophylla</i>		●				●		●	●		●									
204			ヤブカラシ	<i>Cayratia japonica</i>	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●								
205			ツタ	<i>Parthenocissus tricuspidata</i>		●		●	●	●	●		●	●		●	●							
206			エビヅル	<i>Vitis ficifolia</i>									●	●		●	●							
207			ヨーロッパブドウ	<i>Vitis vinifera</i>	●																			植栽
208		マメ科	ネムノキ	<i>Albizia julibrissin var. julibrissin</i>		●										●								植栽
209			ハナズオウ	<i>Cercis chinensis</i>	●	●		●	●															植栽
210			ヤハズソウ	<i>Kummerowia striata</i>										●	●									
211			ヒロハノレンリソウ	<i>Lathyrus latifolius</i>		●																		
212			ヤマハギ	<i>Lespedeza bicolor var. bicolor</i>	●						●													植栽
213			メドハギ	<i>Lespedeza cuneata var. cuneata</i>	●																			
214			マキエハギ	<i>Lespedeza virgata</i>										●					CR	VU				
215			コメツブウマゴヤシ	<i>Medicago lupulina</i>												●								
216			シナガワハギ	<i>Melilotus officinalis ssp. suaveolens</i>											●									
217			クズ	<i>Pueraria lobata ssp. lobata</i>						●			●	●										
218			ハリエンジュ	<i>Robinia pseudoacacia</i>										●	●							外産薬	植栽	
219			エンジュ	<i>Styphonolobium japonicum</i>			●	●		●														植栽
220			クスダマツメクサ	<i>Trifolium campestre</i>												●								

表 1-5 植物確認種一覧 (5/11)

No	目名	科名	種名	学名	地区												重要種					外来種		
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	文化財 保護法	種の 保存法	環境省 RL	東京都 RDB (区部)	東京都 RDB (本土部)	外来 生物法	生態系 被害防止	移入種
					秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春								
221	マメ目	マメ科	コメツブツメクサ	<i>Trifolium dubium</i>		●		●						●	●									
222			ムラサキツメクサ	<i>Trifolium pratense</i>	●			●						●										
223			シロツメクサ	<i>Trifolium repens</i>	●	●		●	●	●				●	●									
224			スズメノエンドウ	<i>Vicia hirsuta</i>		●								●	●									
225			ヤハズエンドウ	<i>Vicia sativa ssp. nigra</i>		●		●		●		●		●	●									
226			カスマグサ	<i>Vicia tetrasperma</i>		●						●		●	●									
227	バラ目	グミ科	フジ	<i>Wisteria floribunda</i>		●			●	●			●	●	●									植栽
228			オオバグミ	<i>Elaeagnus macrophylla</i>												●								植栽
229			ナウシログミ	<i>Elaeagnus pungens</i>	●	●		●		●				●	●									植栽
230			アキグミ	<i>Elaeagnus umbellata var. umbellata</i>		●																		植栽
231		ニレ科	アキニレ	<i>Ulmus parvifolia</i>	●	●			●				●	●	●	●								植栽
232			ケヤキ	<i>Zelkova serrata</i>	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●								植栽
233		アサ科	ムクノキ	<i>Aphananthe aspera</i>	●	●	●	●	●				●	●										植栽
234			エノキ	<i>Celtis sinensis</i>	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●								植栽
235		クワ科	ヒメコウゾ	<i>Broussonetia monoica</i>	●																			
236			コウゾ	<i>Broussonetia x kazinoki</i>		●																		植栽
237			クワクサ	<i>Fatoua villosa</i>							●			●	●	●								
238			イチジク	<i>Ficus carica</i>		●																		植栽
239			イヌビワ	<i>Ficus erecta var. erecta</i>							●	●												植栽
240			イタビカズラ	<i>Ficus sarmentosa ssp. nipponica</i>	●																			
241			マグワ	<i>Morus alba</i>						●				●										植栽
242			ヤマグワ	<i>Morus australis</i>	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●								植栽
243		イラクサ科	ハマヤブマオ	<i>Boehmeria arenicola</i>	●	●																		
244			カラムシ	<i>Boehmeria nivea var. concolor</i>								●			●									
245		バラ科	キンミズヒキ	<i>Agrimonia pilosa var. japonica</i>	●																			
246			イトザクラ	<i>Cerasus itosakura 'Pendula'</i>				●				●												植栽
247			ヤマザクラ	<i>Cerasus jamasakura var. jamasakura</i>							●													植栽
248			サトザクラ	<i>Cerasus Sato-zakura</i>		●		●		●					●	●								植栽
249			オオシマザクラ	<i>Cerasus speciosa</i>							●	●												植栽
250			ソメイヨシノ	<i>Cerasus x yedoensis</i>	●	●	●	●	●		●	●	●		●	●	●							植栽
251			クサボケ	<i>Chaenomeles japonica</i>																				
252			ボケ	<i>Chaenomeles speciosa</i>		●	●				●													植栽
253			ビワ	<i>Eriobotrya japonica</i>		●		●	●		●	●	●											外産業 植栽
254			リキュウバイ	<i>Exochorda racemosa</i>									●	●										植栽
255			ヤマブキ	<i>Kerria japonica</i>	●	●					●				●									植栽
256			ハナカイドウ	<i>Malus halliana</i>							●													植栽
257			イヌザクラ	<i>Padus buergeriana</i>							●													植栽
258			カナメモチ	<i>Photinia glabra</i>				●						●										植栽
259			オオカナメモチ	<i>Photinia serratifolia</i>		●																		植栽
260			レッドロビン	<i>Photinia x fraseri cv. Red Robin</i>				●			●			●						(CR)				植栽
261			ヘビイチゴ	<i>Potentilla hebiichigo</i>		●				●	●	●	●		●	●								
262			ヤブヘビイチゴ	<i>Potentilla indica</i>		●					●													
263			アンズ	<i>Prunus armeniaca</i>							●													植栽
264			ウメ	<i>Prunus mume</i>	●	●		●	●		●	●	●	●		●	●							植栽
265			モモ	<i>Prunus persica</i>				●																植栽
266			タチバナモドキ	<i>Pyracantha angustifolia</i>				●						●										外総他 植栽
267			カザンデマリ	<i>Pyracantha crenulata</i>	●			●																外総他 植栽
268			ナシ	<i>Pyrus pyrifolia var. culta</i>		●																		植栽
269			シャリンバイ	<i>Rhaphiolepis indica var. umbellata</i>	●	●	●	●	●	●			●	●	●									植栽
270			テリハノイバラ	<i>Rosa luciae</i>												●								
271			ノイバラ	<i>Rosa multiflora var. multiflora</i>		●					●				●									植栽
272			クサイチゴ	<i>Rubus hirsutus</i>											●									
273			カジイチゴ	<i>Rubus trifidus</i>				●	●															植栽
274			コデマリ	<i>Spiraea cantoniensis</i>	●	●		●		●	●	●			●									植栽
275			シモツケ	<i>Spiraea japonica var. japonica</i>		●		●			●													植栽
276			ユキヤナギ	<i>Spiraea thunbergii</i>	●	●	●	●	●		●				●	●								植栽

表 1-5 植物確認種一覧 (6/11)

No	目名	科名	種名	学名	地区												重要種					外来種														
					1		2		3		4		5		6		7		8		9		10		11		12		文化財 保護法	種の 保存法	環境省 RL	東京都 RDB (区部)	東京都 RDB (本土部)	外来 生物法	生態系 被害防止	移入種
					秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春								
277	ブナ目	ブナ科	スダジイ	<i>Castanopsis sieboldii</i> ssp. <i>sieboldii</i>	●	●																											植栽			
278			マテバシイ	<i>Lithocarpus edulis</i>	●	●	●	●	●	●	●			●	●	●	●					●	●	●									植栽			
279			クヌギ	<i>Quercus acutissima</i>	●	●							●	●	●							●												植栽		
280			カシワ	<i>Quercus dentata</i>		●										●																		植栽		
281			アラカシ	<i>Quercus glauca</i>	●	●				●	●			●	●	●						●												植栽		
282			シラカシ	<i>Quercus myrsinifolia</i>	●	●		●		●	●			●	●			●	●							●								植栽		
283			ウバメガシ	<i>Quercus phillyreoides</i>		●				●	●			●	●	●	●					●	●			●	●							植栽		
284			ウラジロガシ	<i>Quercus salicina</i>																		●												植栽		
285				コナラ	<i>Quercus serrata</i> ssp. <i>serrata</i> var. <i>serrata</i>	●	●		●	●				●	●		●	●																植栽		
286			ヤマモモ科	ヤマモモ	<i>Morella rubra</i>	●	●		●	●			●	●			●	●			●				●	●								植栽		
287			カバノキ科	ハンノキ	<i>Alnus japonica</i>									●															(VU)	(VU)				植栽		
288				クマシデ	<i>Carpinus japonica</i>	●																												植栽		
289				アカシデ	<i>Carpinus laxiflora</i>		●																											植栽		
290				イヌシデ	<i>Carpinus tschonoskii</i>													●																	植栽	
291	ウリ目	ウリ科	カラスウリ	<i>Trichosanthes cucumeroides</i>											●																					
292			キカラスウリ	<i>Trichosanthes kirilowii</i> var. <i>japonica</i>							●																									
293	ニシキギ目	ニシキギ科	ツルウメモドキ	<i>Celastrus orbiculatus</i> var. <i>orbiculatus</i>		●									●																	植栽				
294			ニシキギ	<i>Euonymus alatus</i>	●	●					●	●																					植栽			
295			コマユミ	<i>Euonymus alatus</i> f. <i>ciliatodentatus</i>		●																											植栽			
296			マサキ	<i>Euonymus japonicus</i>	●	●		●	●					●	●			●		●													植栽			
297			マユミ	<i>Euonymus sieboldianus</i>		●																												植栽		
298	カタバミ目	カタバミ科	イモカタバミ	<i>Oxalis articulata</i>								●	●	●			●	●																		
299			ハナカタバミ	<i>Oxalis bowieana</i>							●								●																	
300			ベニカタバミ	<i>Oxalis brasiliensis</i>					●																											
301			カタバミ	<i>Oxalis corniculata</i>	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
302			ムラサキカタバミ	<i>Oxalis corymbosa</i>	●	●		●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
303			オッタチカタバミ	<i>Oxalis dillenii</i>	●	●		●		●	●			●	●	●	●								●	●										
304			オオキバナカタバミ	<i>Oxalis pes-caprae</i>	●	●		●			●				●		●																外総他			
305			ホルトノキ科	ホルトノキ	<i>Elaeocarpus zollingeri</i> var. <i>zollingeri</i>						●						●	●	●	●	●	●	●			●								植栽		
306	キントラノオ目	トウダイグサ科	エノキグサ	<i>Acalypha australis</i>	●							●		●			●																			
307			コニシキソウ	<i>Euphorbia maculata</i>	●		●							●	●	●		●						●	●											
308			アレチニシキソウ	<i>Euphorbia</i> sp.										●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●					
309			アカメガシワ	<i>Mallotus japonicus</i>	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
310			ナンキンハゼ	<i>Triadica sebifera</i>	●										●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		外総他			
311		コミカンソウ科	コミカンソウ	<i>Phyllanthus lepidocarpus</i>			●						●			●																				
312			ナガエコミカンソウ	<i>Phyllanthus tenellus</i>	●										●																					
313			ヤナギ科	シダレヤナギ	<i>Salix babylonica</i>	●	●									●	●																植栽			
314		スミレ科	タチツボスミレ	<i>Viola grypoceras</i> var. <i>grypoceras</i>		●										●																				
315			ヒメスミレ	<i>Viola inconspicua</i> ssp. <i>nagasakiensis</i>										●							●															
316			コスミレ	<i>Viola japonica</i>												●																				
317			スミレ	<i>Viola mandshurica</i> var. <i>mandshurica</i>												●																				
318			アメリカスミレサイシン	<i>Viola sororia</i>	●	●									●																					
319			サンシキスミレ	<i>Viola tricolor</i>										●																				植栽		
320			パンジー	<i>Viola wittrockiana</i>										●											●									植栽		
321			ノジスミレ	<i>Viola yedoensis</i> var. <i>yedoensis</i>		●																														
322		オトギリソウ科	ビヨウヤナギ	<i>Hypericum monogynum</i>		●																		●									植栽			
323			キンシバイ	<i>Hypericum patulum</i>		●								●				●																植栽		
324	フウロソウ目	フウロソウ科	アメリカフウロ	<i>Geranium carolinianum</i>	●			●		●		●		●	●	●		●	●			●														
325	フトモモ目	ミソハギ科	サルスベリ	<i>Lagerstroemia indica</i>		●		●	●			●		●		●	●															植栽				
326			ザクロ	<i>Punica granatum</i>		●									●																		植栽			
327		アカバナ科	ヤマモモソウ	<i>Gaura lindheimeri</i>		●																										植栽				
328			メマツヨイグサ	<i>Oenothera biennis</i>		●																														
329			コマツヨイグサ	<i>Oenothera lacinata</i>		●					●										●				●	●	●						外総重			
330			ユウゲショウ	<i>Oenothera rosea</i>	●	●		●					●		●		●		●	●	●	●	●	●	●	●	●									
331		フトモモ科	ブラシノキ	<i>Callistemon speciosus</i>										●																			植栽			
332	フェイジョア		<i>Feijoa sellowiana</i>																	●												植栽				

表 1-5 植物確認種一覧 (6/11)

No	目名	科名	種名	学名	地区												重要種					外来種														
					1		2		3		4		5		6		7		8		9		10		11		12		文化財 保護法	種の 保存法	環境省 RL	東京都 RDB (区部)	東京都 RDB (本土部)	外来 生物法	生態系 被害防止	移入種
					秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春								
333	ムクロジ目	ウルシ科	ランシンボク	<i>Pistacia chinensis</i>									●																			植栽				
334			ヌルデ	<i>Rhus javanica</i> var. <i>chinensis</i>									●				●	●																		
335			ハゼノキ	<i>Toxicodendron succedaneum</i>		●				●	●						●	●																		
336		ムクロジ科	トウカエデ	<i>Acer buergerianum</i>	●	●			●	●				●	●																	植栽				
337			メグスリノキ	<i>Acer maximowiczianum</i>		●																										植栽				
338			イロハモミジ	<i>Acer palmatum</i>	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●			●													植栽				
339			トチノキ	<i>Aesculus turbinata</i>			●							●	●				●														植栽			
340		ミカン科	ユズ	<i>Citrus junos</i>	●			●																								植栽				
341			ナツミカン	<i>Citrus natsudaikai</i>										●																		植栽				
342			ウンシュウミカン	<i>Citrus unshiu</i>		●																										植栽				
343		センダン科	センダン	<i>Melia azedarach</i>	●					●	●								●	●	●		●										植栽			
344	アオイ目	アオイ科	アオギリ	<i>Firmiana simplex</i>	●			●				●		●			●			●	●	●		●								植栽				
345			スイフヨウ	<i>Hibiscus mutabilis</i> ‘Versicolor ‘										●										●								植栽				
346			ムクゲ	<i>Hibiscus syriacus</i>	●	●							●			●									●	●							植栽			
347			ヤノネボンテンカ	<i>Pavonia hastata</i>													●					●														
348	アブラナ目	アブラナ科	シロイヌナズナ	<i>Arabidopsis thaliana</i>				●																												
349			ナズナ	<i>Capsella bursa-pastoris</i>		●		●			●		●		●		●		●		●															
350			ミチタネツケバナ	<i>Cardamine hirsuta</i>		●		●						●		●		●		●																
351			カラクサナズナ	<i>Lepidium didymum</i>					●							●																				
352			マメグンバイナズナ	<i>Lepidium virginicum</i>		●													●																	
353			ショカツサイ	<i>Orychophragmus violaceus</i> var. <i>violaceus</i>											●																					
354				ハマダイコン	<i>Raphanus sativus</i> f. <i>raphanistroides</i>													●			●															
355				イヌガラシ	<i>Rorippa indica</i>	●	●								●		●																			
356			ナデシコ目	ギョリュウ科	ギョリュウ	<i>Tamarix tenuissima</i>		●																									外定他			
357				タデ科	イタドリ	<i>Fallopia japonica</i> var. <i>japonica</i>		●							●				●				●	●												
358					ツルドクダミ	<i>Fallopia multiflora</i>		●																										外総他		
359	ワイヤーブランツ	<i>Muehlenbeckia complexa</i>														●																	植栽			
360	ヒメツルソバ	<i>Persicaria capitata</i>				●				●	●	●		●	●	●	●	●			●												外総他			
361	ツルソバ	<i>Persicaria chinensis</i>				●																														
362	ミズヒキ	<i>Persicaria filiformis</i>												●																						
363	イヌタデ	<i>Persicaria longiseta</i>							●					●																						
364	ハナタデ	<i>Persicaria posumbu</i>											●																							
365	ミチヤナギ	<i>Polygonum aviculare</i> ssp. <i>aviculare</i>												●				●																		
366		スイバ			<i>Rumex acetosa</i>								●		●			●					●													
367		アレチギシギシ	<i>Rumex conglomeratus</i>			●											●					●	●													
368		ナガバギシギシ	<i>Rumex crispus</i>			●							●									●										外総他				
369		ギシギシ	<i>Rumex japonicus</i>										●	●							●	●		●												
370		エゾノギシギシ	<i>Rumex obtusifolius</i>							●	●	●	●				●				●	●		●								外総他				
371	ナデシコ科	ノミノツヅリ	<i>Arenaria serpyllifolia</i> var. <i>serpyllifolia</i>										●			●				●	●															
372		ネバリノミノツヅリ	<i>Arenaria serpyllifolia</i> var. <i>viscida</i>			●		●					●			●		●		●		●		●												
373		オランダミミナグサ	<i>Cerastium glomeratum</i>			●		●		●		●		●		●		●		●		●		●		●										
374		ツメクサ	<i>Sagina japonica</i>			●		●		●		●		●		●		●		●		●		●		●										
375		ハマツメクサ	<i>Sagina maxima</i>																			●														
376			アライトツメクサ		<i>Sagina procumbens</i>							●																								
377			シロバナマンテマ		<i>Silene gallica</i> var. <i>gallica</i>																				●											
378			マンテマ	<i>Silene gallica</i> var. <i>quinquevulnera</i>		●																										外総他				
379			ツキミマンテマ	<i>Silene nocturna</i>					●																											
380			コハコベ	<i>Stellaria media</i>		●					●				●		●																			
381			ミドリハコベ	<i>Stellaria neglecta</i>											●																					
382		イヌコハコベ	<i>Stellaria pallida</i>		●			●					●		●				●																	
383	ヒコ科	イノコヅチ	<i>Achyranthes bidentata</i> var. <i>japonica</i>	●																																
384		ヒナタイノコヅチ	<i>Achyranthes bidentata</i> var. <i>tomentosa</i>		●							●	●			●																				
385		ナガエツルノゲイトウ	<i>Alternanthera philoxeroides</i>									●	●																特定	外総禁						
386		イヌビユ	<i>Amaranthus blitum</i>															●																		
387			ホコガタアカザ	<i>Atriplex prostrata</i>								●	●							●												外総他				

表 1-5 植物確認種一覧 (8/11)

No	目名	科名	種名	学名	地区												重要種					外来種		
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	文化財 保護法	種の 保存法	環境省 RL	東京都 RDB (区部)	東京都 RDB (本土部)	外来 生物法	生態系 被害防止	移入種
					秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春								
388	ナデシコ目	ハマミズナ科	ツルナ	<i>Tetragonia tetragonoides</i>																	NT	NT		
389		ヤマゴボウ科	ヨウシュヤマゴボウ	<i>Phytolacca americana</i>	●				●	●		●	●	●										
390		オシロイバナ科	オシロイバナ	<i>Mirabilis jalapa</i>	●								●											
391		ザクロソウ科	クルマバザクロソウ	<i>Mollugo verticillata</i>											●									
392		ハゼラン科	ハゼラン	<i>Talinum paniculatum</i>				●	●		●													
393		スベリヒユ科	スベリヒユ	<i>Portulaca oleracea</i>	●																			
394	ミズキ目	ミズキ科	ミズキ	<i>Cornus controversa var. controversa</i>							●													植栽
395			ハナミズキ	<i>Cornus florida</i>	●	●	●	●			●	●	●	●										植栽
396			ヤマボウシ	<i>Cornus kousa ssp. kousa</i>		●					●													植栽
397		アジサイ科	ウツギ	<i>Deutzia crenata var. crenata</i>	●	●								●										植栽
398			アジサイ	<i>Hortensia macrophylla f. macrophylla</i>	●			●	●	●	●	●	●	●		●								植栽
399			アメリカノリノキ	<i>Hydrangea arborescens</i>							●													植栽
400			カンワバアジサイ	<i>Hydrangea quercifolia</i>										●	●									植栽
401	ツツジ目	サカキ科	サカキ	<i>Cleyera japonica</i>				●	●			●												植栽
402			ハマヒサカキ	<i>Eurya emarginata var. emarginata</i>		●			●	●				●	●	●								植栽
403			ヒサカキ	<i>Eurya japonica</i>	●	●	●	●			●	●	●			●								植栽
404			モッコク	<i>Ternstroemia gymnanthera</i>	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●								植栽
405		カキノキ科	カキノキ	<i>Diospyros kaki var. kaki</i>	●	●			●			●	●	●										植栽
406		サクラソウ科	マンリョウ	<i>Ardisia crenata</i>				●	●			●	●			●								植栽
407			ヤブコウジ	<i>Ardisia japonica var. japonica</i>												●								
408			シクラメン	<i>Cyclamen persicum</i>									●											植栽
409			コナスビ	<i>Lysimachia japonica</i>	●					●		●	●		●									
410		ツバキ科	ツバキ (園芸品種)	<i>Camellia cvs.</i>		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●									植栽
411			ヤブツバキ	<i>Camellia japonica</i>	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●									植栽
412			サザンカ	<i>Camellia sasanqua</i>	●		●	●		●	●	●	●	●	●									植栽
413		エゴノキ科	エゴノキ	<i>Styrax japonicus</i>			●																	植栽
414			ハクウンボク	<i>Styrax obassia</i>		●					●													植栽
415		リョウブ科	リョウブ	<i>Clethra barbinervis</i>							●	●												植栽
416	ツツジ科		ドウダンツツジ	<i>Enkianthus perulatus</i>	●	●	●				●	●	●	●	●									植栽
417			ジャノメエリカ	<i>Erica melanthera</i>											●									植栽
418			アメリカイワナンテン	<i>Leucothoe catesbaei</i>											●									植栽
419			アセビ	<i>Pieris japonica ssp. japonica var. japonica</i>		●																		植栽
420			イチヤクソウ	<i>Pyrola japonica var. japonica</i>							●													
421			ヒラドツツジ	<i>Rhododendron × pulchrum</i>	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●								植栽
422			セイヨウシャクナゲ	<i>Rhododendron cvs.</i>							●													植栽
423			サツキ	<i>Rhododendron indicum</i>		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●									植栽
424			クルメツツジ	<i>Rhododendron obtusum cv. Sakamotoi</i>				●			●	●	●											植栽
425			アオキ	<i>Aucuba japonica var. japonica</i>	●	●		●	●	●		●	●		●	●								植栽
426	リンドウ目	アカネ科	ヒメヨツバムグラ	<i>Galium gracilens</i>		●								●										
427			ヤエムグラ	<i>Galium spurium var. echinospermon</i>		●				●		●		●		●								
428			ヨツバムグラ	<i>Galium trachyspermum</i>		●					●			●		●								
429			クチナシ	<i>Gardenia jasminoides</i>		●		●	●	●	●	●			●									植栽
430			コクチナシ	<i>Gardenia jasminoides var. radicans</i>										●										植栽
431			ヘクソカズラ	<i>Paederia foetida</i>	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
432			フィリハクチョウゲ	<i>Serissa japonica cv. Variegata</i>				●					●											植栽
433			ハナヤエムグラ	<i>Sherardia arvensis</i>		●					●			●										
434		キョウチクトウ科	キョウチクトウ	<i>Nerium oleander var. indicum</i>	●	●		●					●	●	●									植栽
435			タイカズラ	<i>Trachelospermum asiaticum</i>		●																		植栽
436			ツルニチニチソウ	<i>Vinca major</i>	●	●					●				●									外総重
437	ナス目	ヒルガオ科	コヒルガオ	<i>Calystegia hederacea</i>	●				●		●	●	●	●	●	●								
438			ヒルガオ	<i>Calystegia pubescens</i>	●	●	●			●	●	●	●	●	●	●								
439			アオイゴケ	<i>Dichondra micrantha</i>	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●								
440			ノアサガオ (園芸品種)	<i>Ipomoea cvs.</i>					●		●	●	●	●	●	●								
441			アサガオ	<i>Ipomoea nil</i>							●	●	●	●	●	●								植栽
442		ナス科	クコ	<i>Lycium chinense</i>	●	●						●	●											
443			テリミノイヌホオズキ	<i>Solanum americanum</i>											●									

表 1-5 植物確認種一覧 (9/11)

No	目名	科名	種名	学名	地区												重要種					外来種		
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	文化財 保護法	種の 保存法	環境省 RL	東京都 RDB (区部)	東京都 RDB (本土部)	外来 生物法	生態系 被害防止	移入種
					秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春								
444	ナス目	ナス科	ウルナスビ	<i>Solanum carolinense</i>						●														
445			ヒヨドリジョウゴ	<i>Solanum lyratum</i>					●	●														
446			イヌホオズキ	<i>Solanum nigrum</i>	●																			
447			アメリカイヌホオズキ	<i>Solanum ptychanthum</i>	●																			
448	ムラサキ目	ムラサキ科	ハナイバナ	<i>Bothriospermum zeylanicum</i>											●									
449			キュウリグサ	<i>Trigonotis peduncularis</i>		●	●		●	●	●	●	●	●	●	●								
450	シソ目	モクセイ科	ヒトツバタゴ	<i>Chionanthus retusus</i>							●	●			●				(VU)					植栽
451			レンギョウ	<i>Forsythia suspensa</i>		●								●										植栽
452			シナレンギョウ	<i>Forsythia viridissima</i> var. <i>viridissima</i>							●													植栽
453			シマトネリコ	<i>Fraxinus griffithii</i>	●										●	●	●							植栽
454			ネズミモチ	<i>Ligustrum japonicum</i> var. <i>japonicum</i>	●	●		●	●	●		●			●									植栽
455			トウネズミモチ	<i>Ligustrum lucidum</i>	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●					外総重	植栽
456			コミノネズミモチ	<i>Ligustrum microcarpum</i> var. <i>shakaroense</i>												●								植栽
457			イボタノキ	<i>Ligustrum obtusifolium</i> ssp. <i>obtusifolium</i>	●																			植栽
458			オリーブ	<i>Olea europaea</i>		●					●					●								植栽
459			キンモクセイ	<i>Osmanthus fragrans</i> var. <i>aurantiacus</i>	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●								植栽
460			ヒイラギ	<i>Osmanthus heterophyllus</i>	●				●	●			●	●		●								植栽
461			ヒイラギモクセイ	<i>Osmanthus x fortunei</i>		●	●	●	●	●				●	●									植栽
462	オオバコ科		ツタバウンラン	<i>Cymbalaria muralis</i>		●								●										
463			マツバウンラン	<i>Nuttallanthus canadensis</i>			●							●		●								
464			オオバコ	<i>Plantago asiatica</i> var. <i>asiatica</i>	●	●					●	●	●		●									
465			ハラオオバコ	<i>Plantago lanceolata</i>		●				●	●	●	●			●								
466			ツボミオオバコ	<i>Plantago virginica</i>										●	●									
467			タチイヌノフグリ	<i>Veronica arvensis</i>	●			●	●	●	●	●	●			●								
468			コゴメイヌノフグリ	<i>Veronica cymbalaria</i>	●			●						●		●								
469			ブラサバソウ	<i>Veronica hederifolia</i>							●			●										
470			ムシクサ	<i>Veronica peregrina</i>	●	●			●	●	●	●			●	●								
471			オオイヌノフグリ	<i>Veronica persica</i>	●					●	●			●	●		●							
472			カワヂシャ	<i>Veronica undulata</i>		●													NT	VU	VU			
473	ゴマノハグサ科		ビロードモウズイカ	<i>Verbascum thapsus</i>				●						●		●								
474	アゼナ科		ウリクサ	<i>Torenia crustacea</i>		●																		
475	シソ科		キランソウ	<i>Ajuga decumbens</i>							●			●		●								
476			ムラサキシキブ	<i>Callicarpa japonica</i> var. <i>japonica</i>								●												
477			クサギ	<i>Clerodendrum trichotomum</i>				●	●	●				●	●									
478			コモンカラミント	<i>Clinopodium ascendens</i>	●																			植栽
479			トウバナ	<i>Clinopodium gracile</i>										●										
480			ホトケノザ	<i>Lamium amplexicaule</i>		●	●			●			●	●	●	●								
481			ヒメオドリコソウ	<i>Lamium purpureum</i>	●	●				●	●	●	●	●	●	●								
482			マルバハッカ	<i>Mentha suaveolens</i>	●	●		●																植栽
483			シソ	<i>Perilla frutescens</i> var. <i>crispa</i>								●			●	●								植栽
484			ハナトラノオ	<i>Physostegia virginiana</i>	●																			植栽
485			ケショウサルビア	<i>Salvia farinacea</i>	●																			植栽
486			アメジストセージ	<i>Salvia leucantha</i>	●																			植栽
487			マンネンロウ	<i>Salvia rosmarinus</i>	●									●										植栽
488	サギゴケ科		ムラサキシキブ	<i>Mazus miquelii</i>		●			●		●			●	●									
489			トキワハゼ	<i>Mazus pumilus</i>		●	●	●			●	●		●	●									
490	キリ科		キリ	<i>Paulownia tomentosa</i>	●																			植栽
491	ハマウツボ科		ヤセウツボ	<i>Orobanche minor</i> var. <i>minor</i>																				
492	キツネノマゴ科		キツネノマゴ	<i>Justicia procumbens</i> var. <i>procumbens</i>									●		●									
493	クマツヅラ科		タイワンレンギョウ	<i>Duranta repens</i>	●																			植栽
494			シチヘンゲ	<i>Lantana camara</i> ssp. <i>aculeata</i>												●							外総重	植栽
495			ヒメイワダレソウ	<i>Phyla nodiflora</i> var. <i>minor</i>						●														植栽
496			アレチハナガサ	<i>Verbena brasiliensis</i>										●		●	●	●					外総他	
497	モチノキ目	モチノキ科	マメイヌツゲ	<i>Ilex crenata</i> f. <i>bullata</i>	●	●			●	●				●										植栽
498			イヌツゲ	<i>Ilex crenata</i> var. <i>crenata</i>	●	●	●	●			●	●		●	●	●	●	●						植栽
499			モチノキ	<i>Ilex integra</i>	●	●			●	●		●	●		●	●								植栽

表 1-5 植物確認種一覧 (10/11)

No	目名	科名	種名	学名	地区												重要種					外来種		
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	文化財 保護法	種の 保存法	環境省 RL	東京都 RDB (区部)	東京都 RDB (本土部)	外来 生物法	生態系 被害防止	移入種
					秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春								
499	モチノキ目	モチノキ科	モチノキ	<i>Ilex integra</i>	●	●			●	●			●	●	●	●								植栽
500			タラヨウ	<i>Ilex latifolia</i>	●								●	●										植栽
501			ソゴ	<i>Ilex pedunculosa</i>		●									●									植栽
502			クロガネモチ	<i>Ilex rotunda</i>	●	●			●	●			●	●	●	●								植栽
503	キク目	キキョウ科	ミゾカクシ	<i>Lobelia chinensis</i>		●							●											
504			ヒナキキョウソウ	<i>Triodanis biflora</i>											●	●								
505			キキョウソウ	<i>Triodanis perfoliata</i>			●								●									
506			モクシュンギク	<i>Argyranthemum frutescens</i>		●									●									植栽
507			ヨモギ	<i>Artemisia indica var. maximowiczii</i>	●	●				●	●	●	●	●	●	●								
508			アメリカセンダングサ	<i>Bidens frondosa</i>	●										●	●								外総他
509			コセンダングサ	<i>Bidens pilosa var. pilosa</i>	●									●	●									
510			リュウノウギク	<i>Chrysanthemum makinoi</i>						●			●											植栽
511			イソギク	<i>Chrysanthemum pacificum</i>												●	●							植栽
512		キク科	アメリカオニアザミ	<i>Cirsium vulgare</i>		●									●									外総他
513			キバナコスモス	<i>Cosmos sulphureus</i>							●			●										植栽
514			マメカミツレ	<i>Cotula australis</i>		●		●		●		●		●		●								
515			アメリカタカサブロウ	<i>Eclipta alba</i>	●						●													
516			ヒメジョオン	<i>Erigeron annuus</i>	●	●		●		●				●	●									外総他
517			アレチノギク	<i>Erigeron bonariensis</i>		●								●										
518			ヒメムカシヨモギ	<i>Erigeron canadensis</i>	●		●				●			●		●								
519			ハルジョオン	<i>Erigeron philadelphicus</i>		●		●		●		●	●	●		●								
520			オオアレチノギク	<i>Erigeron sumatrensis</i>	●					●	●			●		●								
521			ユリオブスデージー	<i>Euryops pectinatus</i>	●																			
522			ツワブキ	<i>Farfugium japonicum var. japonicum</i>	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●								植栽
523			ハキダメギク	<i>Galinoga quadriradiata</i>	●	●			●				●											植栽
524			ホソバノチチコグサモドキ	<i>Gnomochaeta calviceps</i>												●								
525			ウラジロチチコグサ	<i>Gnomochaeta coarctata</i>	●	●		●		●		●	●	●	●	●	●	●	●	●				
526			チチコグサモドキ	<i>Gnomochaeta pensylvanica</i>				●					●		●	●								
527			チチコグサ	<i>Gnaphalium japonicum</i>		●	●				●				●	●								
528			ヒマワリ	<i>Helianthus annuus</i>						●														植栽
529			ククイモ	<i>Helianthus tuberosus</i>																				植栽
530			ブタナ	<i>Hypochaeris radicata</i>	●	●																		
531			オオジシバリ	<i>Ixeris japonica</i>		●		●			●				●									
532			イワニガナ	<i>Ixeris stolonifera</i>											●									
533			アキノノゲシ	<i>Lactuca indica var. indica</i>										●	●									
534			ヤブタビラコ	<i>Lapsanastrum humile</i>							●			●	●									
535			ノースポールギク	<i>Leucoglossum paludosum</i>		●																		植栽
536			フキ	<i>Petasites japonicus var. japonicus</i>								●	●			●								植栽
537			ハハコグサ	<i>Pseudognaphalium affine</i>	●	●		●		●				●		●								
538			セイタカハハコグサ	<i>Pseudognaphalium luteoalbum</i>		●		●						●										
539			シロタエギク	<i>Senecio cineraria</i>	●									●	●									植栽
540			ノボロギク	<i>Senecio vulgaris</i>		●		●		●				●	●									
541			セイタカアワダチソウ	<i>Solidago altissima</i>	●	●			●		●	●	●	●	●	●								外総重
542			メリケントキンソウ	<i>Soliva sessilis</i>							●				●									
543			オニノゲシ	<i>Sonchus asper</i>	●	●		●		●			●	●	●									
544			ノゲシ	<i>Sonchus oleraceus</i>	●	●			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
545			ヒロハホウキギク	<i>Symphytotrichum subulatum var. squamatum</i>							●					●								
546			コウオウソウ	<i>Tagetes patula</i>			●						●											植栽
547			セイヨウタンポポ	<i>Taraxacum officinale</i>	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				外総重
548			カントウタンポポ	<i>Taraxacum platycarpum var. platycarpum</i>		●																		
549			アカオニタビラコ	<i>Youngia japonica ssp. elstonii</i>		●			●					●										
550			アオオニタビラコ	<i>Youngia japonica ssp. japonica</i>	●		●		●	●	●		●		●									
551			ヒャクニチソウ	<i>Zinnia elegans</i>						●			●											植栽
552	セリ目	トベラ科	トベラ	<i>Pittosporum tobira</i>	●	●		●	●	●		●	●		●	●	●	●	●					植栽
553		ウコギ科	タラノキ	<i>Aralia elata</i>											●	●								
554			メダラ	<i>Aralia elata f. canescens</i>																				

表 1-5 植物確認種一覧 (11/11)

No	目名	科名	種名	学名	地区												重要種					外来種														
					1		2		3		4		5		6		7		8		9		10		11		12		文化財 保護法	種の 保存法	環境省 RL	東京都 RDB (区部)	東京都 RDB (本土部)	外来 生物法	生態系 被害防止	移入種
					秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春								
555	セリ目	ウコギ科	カクレミノ	<i>Dendropanax trifidus</i>	●	●											●	●																植栽		
556			ヤツデ	<i>Fatsia japonica</i> var. <i>japonica</i>	●	●			●	●	●	●		●		●			●	●															植栽	
557			カナリーキツタ	<i>Hedera canariensis</i>		●	●	●		●			●	●						●			●												植栽	
558			セイヨウキツタ	<i>Hedera helix</i>	●		●		●									●				●				●	●								植栽	
559			キツタ	<i>Hedera rhombea</i>						●				●		●		●								●									植栽	
560			ノチドメ	<i>Hydrocotyle maritima</i>										●			●		●	●																
561			オオチドメ	<i>Hydrocotyle ramiflora</i>															●																	
562			チドメグサ	<i>Hydrocotyle sibthorpioides</i>			●								●	●																				
563			ウチワゼニクサ	<i>Hydrocotyle verticillata</i> var. <i>triradiata</i>		●																													外総重	
564			ヒメチドメ	<i>Hydrocotyle yabei</i>		●																●														
565			ヤドリフカノキ	<i>Schefflera arboricola</i>															●		●		●												植栽	
566		セリ科	アシタバ	<i>Angelica keiskei</i>				●																												
567			ツボクサ	<i>Centella asiatica</i>																																
568			ミツバ	<i>Cryptotaenia japonica</i>	●	●							●										●	●				●								
569			マツバゼリ	<i>Cyclospermum leptophyllum</i>		●																														
570			セリ	<i>Oenanthe javanica</i> ssp. <i>javanica</i>		●																														
571			オヤブジラミ	<i>Torilis scabra</i>		●																														
572	マツムシソウ目	ガマズミ科	サンゴジュ	<i>Viburnum odoratissimum</i> var. <i>awabuki</i>	●	●		●	●	●	●	●		●	●	●		●	●														植栽			
573			テマリカンボク	<i>Viburnum opulus</i> var. <i>sargentii</i> f. <i>hydrangeoides</i>															●																	
574		スイカズラ科	ハナゾノツクバネウツギ	<i>Abelia x grandiflora</i>	●	●								●	●	●			●	●		●			●	●							植栽			
575			スイカズラ	<i>Lonicera japonica</i>		●		●			●				●				●	●		●		●										植栽		
576			ハコネウツギ	<i>Weigela coraeensis</i>	●							●	●																					植栽		
577			ニシキウツギ	<i>Weigela decora</i>																							●	●							植栽	
計	42目	87科	577種		170 種	272 種	45 種	75 種	68 種	66 種	89 種	102 種	62 種	69 種	138 種	154 種	118 種	88 種	47 種	93 種	122 種	224 種	54 種	141 種	63 種	81 種	85 種	88 種	0種	0種	4種	9種	11種	2種	43種	271種

注 1) 学名・配列は原則として『河川水辺の国勢調査のための生物リスト[令和 6 年度版]』（河川環境データベース、2024 年）に従った。

注 2) 重要種について、明らかに植栽されている種は対象から除外し、() で示すとともに、合計のカウントには含めないものとした。

(2) 哺乳類

表 1-6 哺乳類確認種一覧

目名	科名	和名	学名	地区																								重要種					外来種		
				1		2		3		4		5		6		7		8		9		10		11		12		文化財 保護法	種の 保存法	環境省 RL	東京都 RDB (区部)	東京都 RDB (本土部)	外来 生物法	生態系 被害 防止	移入種
				秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春								
コウモリ目	-	コウモリ目45kHz	Chiroptera sp.	●						●									●																
ネズミ目	ネズミ科	ネズミ科	Muridae sp.	●	●					●	●																								
ネコ目	イヌ科	タヌキ	Nyctereutes procyonoides		●																														
	アライグマ科	アライグマ	Procyon lotor			●	●				●				●																特定	総緊			
	ジャコウネコ科	ハクビシン	Paguma larvata	●	●		●			●	●			●		●				●												総重			
3目	4科	5種		3種	3種	1種	2種	0種	0種	3種	3種	0種	0種	2種	0種	1種	1種	0種	0種	1種	1種	0種	0種	0種	0種	0種	0種	0種	0種	0種	0種	0種	1種	2種	0種

注)学名・配列は原則として『河川水辺の国勢調査のための生物リスト[令和 6 年度版]』（河川環境データベース、2024 年）に従った。

(3) 鳥類

表 1-7 鳥類確認種一覧 (1/2)

No.	目名	科名	種名	学名	地区													重要種					外来種					
																		保護 文化財 法	種の 保存 法	環境省 R L	東京都 R D B (区部)	東京都 R D B (本土部)	生物法 外来	生態系 被害防止				
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13											
					秋	冬	春	秋	冬	春	秋	冬	春	秋	冬	春	秋	冬	春	秋	冬	春						
1	カモ目	カモ科	オカヨシガモ	<i>Anas strepera</i>																								
2			ヒドリガモ	<i>Anas penelope</i>																								
3			アメリカヒドリ	<i>Anas americana</i>																								
4			マガモ	<i>Anas platyrhynchos</i>																								
5			カルガモ	<i>Anas zonorhyncha</i>																								
6			ハシビロガモ	<i>Anas clypeata</i>																								
7			オナガガモ	<i>Anas acuta</i>																								
-			マガモ属	<i>Anas sp.</i>																								
8			ホシハジロ	<i>Aythya ferina</i>																								
9			キンクロハジロ	<i>Aythya fuligula</i>																								
10			スズガモ	<i>Aythya marila</i>																								
11		ウミアイサ	<i>Mergus serrator</i>																									
12	カイツブリ目	カイツブリ科	カイツブリ	<i>Tachybaptus ruficollis</i>																								
13			カンムリカイツブリ	<i>Podiceps cristatus</i>																								
14			ハジロカイツブリ	<i>Podiceps nigricollis</i>																								
15	ハト目	ハト科	カワラバト(ドバト)	<i>Columba livia</i>																								
16			キジバト	<i>Streptopelia orientalis</i>																								
17	カツオドリ目	ウ科	カワウ	<i>Phalacrocorax carbo</i>																								
18			ウミウ	<i>Phalacrocorax capillatus</i>																								
-			ウ属	<i>Phalacrocorax sp.</i>																								
19	ベリカン目	サギ科	ゴイサギ	<i>Nycticorax nycticorax</i>																								
20			アオサギ	<i>Ardea cinerea</i>																								
21			ダイサギ	<i>Ardea alba</i>																								
22			コサギ	<i>Egretta garzetta</i>																								
23	ツル目	クイナ科	オオバン	<i>Fulica atra</i>																								
24	チドリ目	チドリ科	コチドリ	<i>Charadrius dubius</i>																								
25			シロチドリ	<i>Charadrius alexandrinus</i>																								
26		シギ科	チュウシャクシギ	<i>Numenius phaeopus</i>																								
27			キアシシギ	<i>Heteroscelus brevipes</i>																								
28			イソシギ	<i>Actitis hypoleucos</i>																								
29			キョウジョシギ	<i>Arenaria interpres</i>																								
30		カモメ科	ユリカモメ	<i>Larus ridibundus</i>																								
31			ウミネコ	<i>Larus crassirostris</i>																								
32			セグロカモメ	<i>Larus argentatus</i>																								
33			オオセグロカモメ	<i>Larus schistisagus</i>																								
-			カモメ属	<i>Larus sp.</i>																								
34			コアジサシ	<i>Sterna albigifrons</i>																								
35	タカ目	タカ科	トビ	<i>Milvus migrans</i>																								
36			オオタカ	<i>Accipiter gentilis</i>																								
37			ノスリ	<i>Buteo buteo</i>																								
38	ブッポウソウ	カワセミ科	カワセミ	<i>Alcedo atthis</i>																								
39	ハヤブサ目	ハヤブサ科	ハヤブサ	<i>Falco peregrinus</i>																								

表 1-8 鳥類確認種一覽 (2/2)

No.	目名	科名	種名	学名	地区																								保護 文化財	重要種					外来種															
					1		2		3		4		5		6		7		8		9		10		11		12			13		種の 保存法	環境省 R L	東京都 R D B (区部)	東京都 R D B (本土部)	生物法 外来	生態系 被害防止													
					秋	冬	春	秋	冬	春	秋	冬	春	秋	冬	春	秋	冬	春	秋	冬	春	秋	冬	春	秋	冬	春		秋	冬							春												
40	スズメ目	サンショウクイ科	サンショウクイ	<i>Pericrocotus divaricatus</i>																																														
41		モズ科	モズ	<i>Lanius bucephalus</i>			●																																											
42		カラス科	オナガ	<i>Cyanopica cyanus</i>	●	●	●	●	●	●																																								
43			ハシボソガラス	<i>Corvus corone</i>																																														
44			ハシブトガラス	<i>Corvus macrorhynchos</i>			●	●	●	●	●																																							
45			カラス属	<i>Corvus</i> sp.																																														
-		シジュウカラ科	ヒガラ	<i>Periparus ater</i>																																														
46			シジュウカラ	<i>Parus minor</i>	●	●	●	●	●	●	●																																							
47		ツバメ科	ツバメ	<i>Hirundo rustica</i>																																														
48		ヒヨドリ科	ヒヨドリ	<i>Hypsipetes amaurotis</i>	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																	
49		ウグイス科	ウグイス	<i>Cettia diphone</i>			●																																											
50		メジロ科	メジロ	<i>Zosterops japonicus</i>	●	●		●	●		●	●	●																																					
51		セッカ科	セッカ	<i>Cisticola juncidis</i>																																														
52		ムクドリ科	ムクドリ	<i>Spodiopas cineraceus</i>	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●																																	
53		ヒタキ科	イツヒヨドリ	<i>Monticola solitarius</i>			●																																											
54			エゾビタキ	<i>Muscivora griseisticta</i>																																														
55			キビタキ	<i>Ficedula narcissina</i>																																														
56		スズメ科	スズメ	<i>Passer montanus</i>	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																	
57		セキレイ科	ハクセキレイ	<i>Motacilla alba</i>			●																																											
58		アトリ科	カワラヒワ	<i>Chloris sinica</i>			●																																											
計	11目	26科	58種		15種	21種	16種	11種	8種	7種	4種	7種	6種	6種	7種	6種	3種	5種	6種	17種	18種	13種	5種	10種	4種	2種	5種	2種	13種	19種	11種	7種	4種	9種	17種	19種	18種	15種	18種	11種	15種	20種	16種	0種	1種	5種	28種	28種	0種	0種

注 1) 学名・配列は原則として『河川水辺の国勢調査のための生物リスト[令和 6 年度版]』（河川環境データベース、2024 年）に従った。

注2)種レベルの同定が困難であり、且つ、同属で種レベルの同定ができた個体が確認されていた場合は、○で記録し、種数のカウントには含まないものとした。

(4) 両生類・爬虫類

・両生類

No.	目名	科名	和名	学名	地区																								重要種					外来種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
					1		2		3		4		5		6		7		8		9		10		11		12		13 ^{注2}	文化財 保護法	種の 保存法	環境省 RL	東京都 RDB (区部)	東京都 RDB (本土部)	外来 生物法	生態系 被害 防止	移入種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
					秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
1	無尾目	ヒキガエル科	アズマヒキガエル	<i>Bufo japonicus formosus</i>		●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							

注 1)学名・配列は原則として『河川水辺の国勢調査のための生物リスト[令和 6 年度版]』（河川環境データベース、2024 年）に従った。

注 2)業務計画上、No.13（新砂干潟）は調査対象ではないが、発注者立ち合い時に両生類の目撃情報を受けたため、補足的に確認を行った。

・爬虫類

No.	目名	科名	和名	学名	地区																								重要種					外来種		
					1		2		3		4		5		6		7		8		9		10		11		12		文化財 保護法	種の 保存法	環境省 RL	東京都 RDB (区部)	東京都 RDB (本土 部)	外来 生物法	生態系 被害 防止	移入種
					秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春								
1	カメ目	イシガメ科	クサガメ	<i>Mauremys reevesii</i>	●									●	●																					
2		ヌマガメ科	ミシシippアカミミガメ	<i>Trachemys scripta elegans</i>	●	●				●			●	●	●															条件付	総緊					
3		スッポン科	ニホンスッポン ^{注2)}	<i>Pelodiscus sinensis</i>	●									●																						
4	有鱗目	ヤモリ科	ニホンヤモリ	<i>Gekko japonicus</i>	●	●			●	●	●			●	●		●	●						●												
5		カナヘビ科	ニホンカナヘビ	<i>Takydromus tachydromoides</i>										●																						
合計	2目	5科	5種		4種	2種	0種	0種	0種	1種	2種	1種	0種	0種	1種	3種	3種	2種	0種	0種	1種	1種	0種	0種	0種	1種	0種	0種	0種	0種	0種	0種				

注 1)学名・配列は原則として『河川水辺の国勢調査のための生物リスト[令和 6 年度版]』（河川環境データベース、2024 年）に従った。

注 2)スッポンについては、本土部を含め国内に広く移入しているとされるチュウゴクスッポンである場合に生態系被害防止リスト該当種とされる。しかし、外部形態から判別が困難なため、本来自然分布であるニホンスッポンとして取り扱うこととした。

(5) 昆虫

表 1-9 昆虫類確認種一覧 (1/4)

No.	目名	科名	和名	学名	地区																								重要種					外来種		
					1		2		3		4		5		6		7		8		9		10		11		12		文化財 保護法	種の 保存法	環境省 RL	東京都 RDB (区部)	東京都 RDB (本土部)	外来 生物法	生態系 被害 防止	移入種
					夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春								
1	トンボ目	イトトンボ科	アジイトトンボ	<i>Ischnura asiatica</i>																																
2			アオモンイトトンボ	<i>Ischnura senegalensis</i>	●																															
3		ヤンマ科	ギンヤンマ	<i>Anax parthenope julius</i>		●																														
4		トンボ科	ショウジョウトンボ	<i>Crocothemis servilla mariannae</i>																																
5			コフキトンボ	<i>Deilelia phao</i>																																
6			シオカラトンボ	<i>Orthetrum albistylum speciosum</i>	●	●		●		●																										
7			ウスバキトンボ	<i>Pantala flavescens</i>	●	●		●	●	●																										
8			コシアキトンボ	<i>Pseudothemis zonata</i>	●	●																														
9			ナツアカネ	<i>Symptetrum darwinianus</i>																																
10			アキアカネ	<i>Symptetrum frequens</i>																																
11			ノシメトンボ	<i>Symptetrum infuscatum</i>																																
12	ゴキブリ目	ゴキブリ科	クロゴキブリ	<i>Periplaneta fuliginosa</i>	●																															
13		チャバネゴキブリ科	モリチャバネゴキブリ	<i>Blattella niponica</i>		●																														
14	ハサミムシ目	マルムネハサミムシ科	ヒゲジロハサミムシ	<i>Anisobellia marginalis</i>	●																															
15			ハマベハサミムシ	<i>Anisobellia maritima</i>																																
16	バッタ目	カマドウマ科	カマドウマ	<i>Atachycines apicalis apicalis</i>																																
17		キリギリス科	ホシヤサキリ	<i>Conoccephalus maculatus</i>																																
18		コオロギ科	ハラオカメコオロギ	<i>Loxoblemmus campestris</i>																																
19			モリオカメコオロギ	<i>Loxoblemmus sylvestris</i>																																
20			エンマコオロギ	<i>Teleogryllus emma</i>																																
21			ツツレサセコオロギ	<i>Velarifictorus micado</i>																																
22		コオロギ科	コオロギ	<i>Gryllidae</i> sp.	●																															
23		カネタタキ科	カネタタキ	<i>Gryllus kanetataki</i>		●																														
24		ヒバリモドキ科	マダガスズ	<i>Dinamobius nigrofasciatus</i>																																
25			シバズ	<i>Polionemobius mikado</i>																																
26		バッタ科	ショウリョウバッタ	<i>Acrida cinerea</i>	●																															
27		オンブバッタ科	マダラバッタ	<i>Aiolopus thalassinus tamulus</i>																																
28	オンブバッタ科	オンブバッタ	オンブバッタ	<i>Atractomorpha lata</i>																																
29	カメムシ目	ウンカ科	ウンカ	<i>Delphacidae</i> sp.																																
30		マルウンカ科	ヒロズクサビウンカ	<i>Dentatisus damosus</i>																																
31		ハゴロモ科	チュウゴクアミガサハゴロモ	<i>Ricania shantungensis</i>																																
32		グンバイウンカ科	ミドリグンバイウンカ	<i>Kallitaxila sinica</i>																																
33		セミ科	クマゼミ	<i>Cryptotympana facialis</i>	●																															
34			アブラゼミ	<i>Graptostyris nigrofusca</i>	●																															
35			ミンミンゼミ	<i>Hyalessa maculaticollis</i>	●																															
36			ニイニゼミ	<i>Platypleura kaempferi</i>	●																															
37		ヨコバイ科	オオヨコバイ	<i>Cicadella viridis</i>																																
38			シロミヤクイチモンジヨコバイ	<i>Paranesodes albinervosus</i>																																
39			ヒメヨコバイ亜科	<i>Typhlocybinae</i> sp.																																
40		グンバイムシ科	ウチウグンバイ	<i>Gantecader lethierryi</i>																																
41			アワダチソウグンバイ	<i>Gorythucha marmorata</i>																																
42			ヤブガラシグンバイ	<i>Oystoehilla consuta</i>																																
43			ヘクソカズラグンバイ	<i>Bulinus conchatus</i>																																
44			キクグンバイ	<i>Galeatus affinis</i>																																
45			ナシグンバイ	<i>Stephanitis nashi</i>																																
46		カスミカメムシ科	ケヤキツヤカスミカメ	<i>Derracoccus ulmi</i>																																
47			ハギメンガタカスミカメ	<i>Eurystylus sauteri</i>																																
48			クスベニヒラタカスミカメ	<i>Mesonella cinnamomi</i>																																
49			グンバイカスミカメ	<i>Stethococcus japonicus</i>																																
50			イネホソミドリカスミカメ	<i>Trigonostylus caelestialium</i>																																
51	マキバサシガメ科	ミナミマキバサシガメ	ミナミマキバサシガメ	<i>Nabis kinbergi</i>	●																															
52			Nabis属	<i>Nabis</i> sp.																																
53	オオホシカメムシ科	オオホシカメムシ	オオホシカメムシ	<i>Physopelta gutta</i>																																
54			ヒメホシカメムシ	<i>Physopelta parvicopa</i>																																
55	ホシカメムシ科	フタモンホシカメムシ	フタモンホシカメムシ	<i>Pyrrhocoris sibiricus</i>																																
56		ホソヘリカメムシ科	クモヘリカメムシ	<i>Leptocorixa chinensis</i>																																
57			ホソヘリカメムシ	<i>Riptortus pedestris</i>																																
58		ヘリカメムシ科	ホオズキカメムシ	<i>Acanthocoris sordidus</i>																																
59		イトカメムシ科	ヒメイトカメムシ	<i>Metacanthus pulchellus</i>																																
60		ナガカメムシ科	ホソヒメヒラタナガカメムシ	<i>Gymus koreanus</i>																																
61			ヒメオオメナガカメムシ	<i>Geocoris proteus</i>																																
62			ヨツボシヒョウタンナガカメムシ	<i>Gyndes pallicornis</i>																																
63			サビヒョウタンナガカメムシ	<i>Horridipamera inconspicua</i>																																
64			オオモンシロナガカメムシ	<i>Metochus abbreviatus</i>	●	●																														
65			Nysius属	<i>Nysius</i> sp.																								</								

表 1-9 昆虫類確認種一覧 (2/4)

No.	目名	科名	和名	学名	地区																								重要種						外来種	
					1		2		3		4		5		6		7		8		9		10		11		12		文化財 保護法	種の 保存法	環境省 RL	東京都 RDB (区部)	東京都 RDB (本土部)	外来 生物法	生態系 被害防 止	移入種
					夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春								
71	カメムシ目	マルカメムシ科	マルカメムシ	Megacopta punctatissima																																
72		アメンボ科	アメンボ	Aquarius paludum paludum	●	●					●	●		●	●	●	●					●														
73		カタビロアメンボ科	ケンシカタビロアメンボ属	Microvelia sp.																																
74		ミズムシ科	デヒミズムシ属	Micronecta sp.																																
75			コミズムシ属	Sigara sp.																																
76	アミメカゲロウ目	ウスサガエロウ科	カオマダラクサガエロウ	Nalida desjardinsi																																
77	チョウ目	ハマキガ科	チャハマキ	Hosona magnanima																																
78			ハスオビヒメハマキ	Sorolopha sphaerocopa																																
79		マダラガ科	タケノホソクロバ	Fuscartonia martini		●			●																											
80		セセリチョウ科	イチモンジセセリ	Parnara guttata guttata		●																														
81			チャバナセセリ	Peloides mathias oberthueri		●																														
			セセリチョウ科	Nesperidae sp.																																
82		シジミチョウ科	ルリシジミ	Gelastrina argiolus ladonides																																
83			ツバシシジミ	Eversia argilodes argilades																																
84			ウチヤシシジミ	Lampides boeticus																																
85			ベニシジミ	Lycena phlaeas chinensis																																
86			ヤマトシジミ本土亜種	Zizeeria maha ergio		●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●																		
87		タテハチョウ科	ツマグロヒョウモン	Agryreus hyperbius hyperbius		●																														
88			アカボシゴマダラ	Hestina assimilis assimilis																																
89			ゴマダラチョウ本土亜種	Hestina persimilis japonica																																
90			アカタテハ	Vanessa indica indica																																
91		アゲハチョウ科	ジャコウアゲハ本土亜種	Atriphanera alcinous alcinous		●																														
92			アオスジアゲハ	Graphium sarpedon nipponum		●	●	●	●					●	●	●	●	●	●	●	●															
93			カラスアゲハ本土亜種	Papilio dehamii dehamii			●																													
94			クロアゲハ本土亜種	Papilio protenor demetrius			●																													
95			アゲハ	Papilio xuthus		●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																
96		シロチョウ科	モンキチョウ	Gollis erate poligrapha																																
97			キタキチョウ	Eurema mandarina					●																											
98			モンシロチョウ	Pieris rapae crucivora		●		●																												
99		ツトガ科	コブノメイガ	Grapholocrocis medinalis																																
100			アヤナミノメイガ	Eurrhparodes accessalis																																
101			マエアカスカシノメイガ	Palpita nigropunctalis																																
102			シバツトガ	Parapediasia teteralis																																
103			シロオビノメイガ	Spiolades recurvalis																																
104		メイガ科	ウスアカムラサキマダラメイガ	Addyae confusalis																																
105			アカマダラメイガ	Onocera semirubella																																
106			マエモンシマメイガ	Tagulifera bicoloralis																																
107		シャクガ科	ツマジロエダシャク	Krananda latimarginaria																																
108			フタミトビヒメシャク	Pyraloscelus stepanioides																																
109			ベニスジヒメシャク	Timandra recompacta prouti																																
110		スズメガ科	オオスカシバ	Gephonodes hylas hylas																																
111			ホシホウジャク	Macroglossum pyrrhosticta																																
112		ヤガ科	クロモンホソコヤガ	Araeopteron kuroko																																
113			コウスイロヨトウ	Athetis lepigone																																
114			イチジクキンウバ	Chrysodeixis erisoma																																
115			キノコヨトウ	Gryphia mitsuhashi																																
116			エゾギクキンウバ	Gtemoplusia albostrata																																
117			コウスチャヤガ	Diaris deporca																																
118			コテングアツバ	Hypena pulverulenta																																
119			ヒメオビコヤガ	Melipottha arefacta																																
120			ヒメネジロコヤガ	Melipottha signifera																																
121			ヒメエグリバ	Oreasia marginata																																
122			マエホシヨトウ	Pyrrhivalva sordida																																
123			クロスジヒメアツバ	Schrankia costaeastrigalia																																
124			スジキリヨトウ	Soodoptera depravata																																
125			ハスモンヨトウ	Soodoptera litura																																
126			シロスジアオトウ	Trachea atriplicis																																
127		コブガ科	ホスジキノカワガ	Gareila ruficirra																																
128			スミコブガ	Monche banghasi sumi																																
129	ハエ目	ムシヒキアブ科	アオムシアブ	Cophoropoda chinensis																																
130			Neoitamus属	Neoitamus sp.																																
131			シオヤアブ	Promachus yessoicus																																
			ムシヒキアブ科	Asilidae sp.																																
132		ツリアブ科	クロバネツリアブ	Ligyra tentulus																																
133		アシナガバエ科	アシナガバエ科	Bolichopodidae sp.																																
134		ハナアブ科	ホソヒラタアブ	Epiyaphus balteatus																																
135			シマハナアブ	Eristalis corealis																																
136			アシブトハナアブ	Halophilus cristatoides																																
137			ホソヒメヒラタアブ	Sphaerophoria macrogaster																																
138		ヤチバエ科	ヒゲナガヤチバエ	Sapedon aenescens																																
139		ニクバエ科	ニクバエ科	Sarcophagidae sp.																																

表 1-9 昆虫類確認種一覽 (3/4)

[illegible]

表 1-9 昆虫類確認種一覧 (4/4)

No.	目名	科名	和名	学名	地区																			
					1		2		3		4		5		6		7		8		9		10	
					夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋
210	ハチ目	スズメバチ科	スズメバチ	<i>Oreumenes decoratus</i>																				
211			セグロアシナガバチ本土亜種	<i>Polistes yokahamae yokahamae</i>																				
212			ヨガタスズメバチ	<i>Vespa analis</i>	●				●															
213			オオスズメバチ	<i>Vespa mandchurica</i>											●	●								
214			セイロスズメバチ	<i>Vespa similis</i>																				
215		ツチバチ科	ヒメハラナガツチバチ本土亜種	<i>Camponotus annulatus annulatus</i>					●															
216			キンケハラナガツチバチ	<i>Myrmecocryptus prismatica</i>																				
217		ミツバチ科	セイヨウミツバチ	<i>Apis mellifera</i>					●			●			●	●								
218			キムネクマバチ	<i>Xylocopa appendiculata circumvolans</i>					●			●												
219		コハナバチ科	アカガネコハナバチ	<i>Halictus aeneus</i>		●									●									
合計	10目	78科	219種		35種	44種	14種	24種	21種	9種	24種	21種	10種	22種	26種	8種	9種	14種	11種	53種	75種	14種	16種	26種

注)学名・配列は原則として『河川水辺の国勢調査のための生物リスト[令和 6 年度版]』（河川環境データベース、2024 年）に従った。

(6) 魚類

表 1-10 魚類確認種一覧

No	目名	科名	種名	学名	地区										重要種						外来種				
					1-1 (仙台堀 川公園)		1-2 (横十間 川親水公 園)		6		12		13		14		文化財 保護法	種の 保存法	環境省 RL	環境省 RL 海洋生物 版	東京都 RDB (区部)	東京都 RDB (本土 部)	外来 生物法	生態系 被害防止	移入種
					秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春									
1	ニシン目	ニシン科	コノシロ	<i>Konosirus punctatus</i>									1												
2	コイ目	コイ科	コイ (飼育型)	<i>Cyprinus carpio</i>			+	+																	
3			ギンブナ	<i>Carassius</i> sp.															DD	DD					
4			モツゴ	<i>Pseudorasbora parva</i>				2	3																
5			トゲウオ目	ヨウジウオ科	ガンテンイシヨウジ	<i>Hippichthys penicillius</i>										2									
6	ボラ目	ボラ科	ボラ	<i>Mugil cephalus cephalus</i>	+	+				12			5		7		2								
7	カダヤシ目	カダヤシ科	カダヤシ	<i>Gambusia affinis</i>						64	2											特定	外総重		
8	スズキ目	スズキ科	スズキ	<i>Lateolabrax japonicus</i>	3								18		25		2								
9		サンフィッシュ科	ブルーギル	<i>Lepomis macrochirus macrochirus</i>				32	17													特定	外総緊		
10		タイ科	クロダイ	<i>Acanthopagrus schlegelii</i>								+				1									
11			キチヌ	<i>Acanthopagrus latus</i>								1		2											
12		メジナ科	メジナ	<i>Girella punctata</i>									1												
13		シマイサキ科	コトヒキ	<i>Terapon jarbua</i>										1											
14		イソギンボ科	トサカギンボ	<i>Omobranchus fasciolatoceps</i>										2		8									
15			イダテンギンボ	<i>Omobranchus punctatus</i>										1		5		14							
16		ハゼ科	<i>Luciogobius</i> 属	<i>Luciogobius</i> sp.												2									
17			マハゼ	<i>Acanthogobius flavimanus</i>	7	1				19				23	19										
18			アシシロハゼ	<i>Acanthogobius lactipes</i>						2				5		1					NT	NT			
19			アベハゼ	<i>Mugilogobius abei</i>	4	3				8				1											
20			アカオビシマハゼ	<i>Tridentiger trigonocephalus</i>									3												
21			シモフリシマハゼ	<i>Tridentiger bifasciatus</i>		3									7	8	5								
22			ヌマチチブ	<i>Tridentiger brevispinis</i>	12	4				25	20	10				3						留	留		
23			トウヨシノボリ類	<i>Rhinogobius</i> sp. OR unidentified				10	5												(VU) 注3	(EN) 注3			
24			ウロハゼ	<i>Glossogobius olivaceus</i>											4										
25			ヒメハゼ	<i>Favonigobius gymnauchen</i>										1								NT	NT		
26			ピリンゴ	<i>Gymnogobius breunigii</i>		5	1				8	1			2										
-				<i>Gymnogobius</i> 属	<i>Gymnogobius</i> sp.									1		6		2							
計	6目	12科	26種		6種	6種	4種	5種	4種	6種	4種	7種	5種	11種	2種	7種	0種	0種	0種	0種	5種	5種	2種	2種	0種

注 1) 学名・配列は原則として『河川水辺の国勢調査のための生物リスト[令和 6 年度版]』(河川環境データベース、2024 年)に従った。

注 2) 欄内の+は目視で確認されたことを示す。

注 3) 東京都 RDB ではトウヨシノボリで記載されている。

(7) 底生動物

表 1-11 底生動物確認種一覧 (1/2)

No	目名	科名	種名	学名	地区												重要種					外来種			
					1-1 (仙台堀 川公園)		1-2 (横十間 川親水公 園)		6		12		13		14		文化財 保護法	種の 保存法	環境省 RL	環境省 RL 海洋生物 版	東京都 RDB (区部)	東京都 RDB (本土 部)	外来 生物法	生態系 被害防止	移入種
					秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春									
1	磯巾着目	タテジマイソギンチャク科	タテジマイソギンチャク	<i>Haliplanella lineata</i>								●	●												
2	新生腹足目	タマキビ科	アラレタマキビガイ	<i>Echinolittorina radiata</i>								●	●												
3			タマキビガイ	<i>Littorina brevicula</i>								●													
4		ワカウラツボ科	カワグチツボ	<i>Fluviocingula elegantula</i>						●							NT								
5		カワザンショウガイ科	Assimineae属	<i>Assiminea</i> sp.									●			●									
6		ムシロガイ科	アラムシロガイ	<i>Nassarius festivus</i>									●		●										
7		アッキガイ科	イボニシ	<i>Reishia clavigera</i>									●	●											
8	イガイ目	イガイ科	ホトトギスガイ	<i>Arcuatula senhousia</i>								●	●												
9				ムラサキイガイ	<i>Mytilus galloprovincialis</i>								●									外総他			
10				ミドリイガイ	<i>Perna viridis</i>									●									外総他		
11				コウロエンカワヒバリガイ	<i>Xenostrobus securis</i>	●				●			●	●	●	●	●	●						外総他	
12	ウグイスガイ目	イタボガキ科	マガキ	<i>Magallana gigas</i>	●							●	●	●	●	●	●								
13	マルスダレガイ目	シジミ科	ヤマトシジミ	<i>Corbicula japonica</i>					●				●	●				NT		DD	DD				
14		カワホトトギス科	イガイダマシ	<i>Mytilopsis sallei</i>					●														外総他		
15	サンバゴカイ目	ウロコムシ科	Harmothoe属	<i>Harmothoe</i> sp.								●													
16		ゴカイ科	ヤマトカワゴカイ	<i>Hediste diadroma</i>								●		●											
17			アシナゴカイ	<i>Neanthes succinea</i>			●						●												
18		シリス科	シリス科	Syllidae						●															
19	スピオ目	スピオ科	Carazziella属	<i>Carazziella</i> sp.						●															
20	無柄目	フジツボ科	タテジマフジツボ	<i>Amphibalanus amphitrite</i>	●							●	●	●	●	●	●						外総他		
21				アメリカフジツボ	<i>Amphibalanus eburneus</i>								●	●	●	●	●	●						外総他	
22				ヨーロッパフジツボ	<i>Amphibalanus improvisus</i>													●						外総他	
23				シロスジフジツボ	<i>Fistulobalanus albicostatus</i>											●	●	●	●						
24				ドロフジツボ	<i>Fistulobalanus kondakovi</i>												●								
25			イワフジツボ科	イワフジツボ	<i>Chthamalus challenger</i>								●	●											
26		タナイス目	タナイス科	キスイタナイス	<i>Sinelobus kisui</i>						●														
27	ヨコエビ目	モクズヨコエビ科	Hyalae属	<i>Hyalae</i> sp.								●				●									
28		ユンボソコエビ科	ニホンドロソコエビ	<i>Grandidierella japonica</i>						●					●										
29		ヒゲナガヨコエビ科	モズミヨコエビ	<i>Ampithoe valida</i>									●		●										
30		ドロクダムシ科	Monocorophium属	<i>Monocorophium</i> sp.									●	●	●		●								
31		ワレカラ科	マルエラワレカラ	<i>Caprella penantis</i>										●											
32		メリタヨコエビ科	シミズメリタヨコエビ	<i>Melita shimizui</i>							●			●											
33		ワラジ目	コブツムシ科	Gnorimosphaeroma属	<i>Gnorimosphaeroma</i> sp.						●	●		●											
34	アミ目	アミ科	ニホンイサザアミ	<i>Neomysis japonica</i>									●	●			●								
35	エビ目	ヌマエビ科	Neocaridina属	<i>Neocaridina</i> sp.						●															
36		テナガエビ科	テナガエビ	<i>Macrobrachium nipponense</i>					●												留	留			
37			ユビナガスジエビ	<i>Palaemon macrodactylus</i>	●					●	●	●	●	●	●	●	●				DD	DD			
38			シラタエビ	<i>Palaemon orientis</i>			●							●	●						DD	DD			
39			スジエビ	<i>Palaemon paucidens</i>				●	●												留	留			
40			スジエビモドキ	<i>Palaemon serrifer</i>												●									
41			アメリカザリガニ科	アメリカザリガニ	<i>Procambarus clarkii</i>																		条件付		
42			ホンヤドカリ科	ユビナガホンヤドカリ	<i>Pagurus minutus</i>									●							DD	DD			
43			スナモグリ科	Nihonotrypaea属	<i>Nihonotrypaea</i> sp.											●									
44			イッカクモガニ科	イッカクモガニ	<i>Pyromaia tuberculata</i>									●											
45	ワタリガニ科		イシガニ	<i>Charybdis japonica</i>								●	●												
46				タイワンガザミ	<i>Portunus pelagicus</i>													●							
47		Panopeidae科	ミナトオウギガニ	<i>Rhithropanopeus harrisii</i>					●																
48		オウギガニ科	シワオウギガニ	<i>Macromedaeus distinguendus</i>									●												
49	ベンケイガニ科		アカテガニ	<i>Chiromantes haematocheir</i>												●					留	留			
50				カクベンケイガニ	<i>Parasesarma pictum</i>													●				DD	DD		

表 1-11 底生動物確認種一覧 (2/2)

No	目名	科名	種名	学名	地区										重要種						外来種				
					1-1 (仙台堀川公園)		1-2 (横十間川親水公園)		6		12		13		14		文化財 保護法	種の 保存法	環境省 RL	環境省 RL 海洋生物 版	東京都 RDB (区部)	東京都 RDB (本土 部)	外来 生物法	生態系 被害防止	移入種
					秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春									
51	エビ目	モクズガニ科	アシハラガニ	<i>Helice tridens</i>																					
52			ケフサイソガニ	<i>Hemigrapsus penicillatus</i>									●												
53			イソガニ	<i>Hemigrapsus sanguineus</i>						●	●	●	●	●	●										
54			タカノケフサイソガニ	<i>Hemigrapsus takanoi</i>						●	●	●	●	●	●										
55		コメツキガニ科	チゴガニ	<i>Ilyoplax pusilla</i>									●												
56			コメツキガニ	<i>Scopimera globosa</i>									●	●											
57		オサガニ科	ヤマトオサガニ	<i>Macrophthalmus japonicus</i>									●	●											
58	トンボ目（蜻蛉目）	イトトンボ科	Ischnura属	<i>Ischnura</i> sp.				●		●															
59		ヤンマ科	ギンヤンマ	<i>Anax parthenope julius</i>				●																	
60		エゾトンボ科	オオヤマトンボ	<i>Epopthemia elegans</i>				●																	
61		トンボ科	ショウジョウトンボ	<i>Crocothemis servilia mariannae</i>							●														
62			コフキトンボ	<i>Deielia phaon</i>							●														
63			シオカラトンボ	<i>Orthetrum albistylum speciosum</i>					●	●															
64			コシアキトンボ	<i>Pseudothemis zonata</i>				●	●																
65	カメムシ目（半翅目）	アメンボ科	アメンボ科	Gerridae					●	●															
66	ハエ目（双翅目）	ユスリカ科	Dicrotendipes属	<i>Dicrotendipes</i> sp.					●	●															
67			Glyptotendipes属	<i>Glyptotendipes</i> sp.					●																
68			Rheotanytarsus属	<i>Rheotanytarsus</i> sp.					●																
-			ユスリカ亜科	Chironominae					●																
計	17目	44科	68種		4種	2種	4種	4種	15種	13種	20種	23種	18種	20種	10種	15種	0種	0種	2種	0種	12種	12種	1種	8種	0種

注)学名・配列は原則として『河川水辺の国勢調査のための生物リスト[令和 6 年度版]』(河川環境データベース、2024 年)に従った。

(8) プランクトン

表 1-12 プランクトン確認種一覧

No	門	綱	目	科	種	地区15			
						夏		春	
						表層	中層	表層	中層
1	クリプト植物	クリプト藻	—	—	Cryptophyceae	93600	100800	631200	571200
2	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	プロロセントルム	プロロセントルム	<i>Prorocentrum micans</i>	3600			
3					<i>Prorocentrum minimum</i>	28800		1200	
4					<i>Prorocentrum triestinum</i>	7200			
5			ディノフィシス	ディノフィシス	<i>Dinophysis acuminata</i>			1500	600
6					<i>Oxyphysis oxytoxoides</i>			5400	4200
7			ギムノディニウム	ギムノディニウム	<i>Gymnodinium</i> sp.			1200	2400
8					<i>Gyrodinium dominans</i>	57600	43200	37200	24000
9					<i>Gyrodinium</i> spp.	93600	50400	2400	
10					—	21600	43200	27600	36000
11			ペリディニウム	ゴニオラックス	<i>Gonvaulax verior</i>	3600		1800	
12				ペリディニウム	<i>Heterocapsa rotundata</i>	14400		64800	73200
13					<i>Heterocapsa triquetra</i>			16800	9600
14					<i>Protoperidinium bipes</i>	72000	43200		
15					<i>Protoperidinium</i> spp.	7200	3600	2400	1800
16				カルキオディネラ	<i>Scrippsiella spinifera</i>	7200			
17					—	50400	21600		
18	不等毛植物	珪藻	円心	タラシオシーラ	<i>Cyclotella</i> sp.	936000	900000	2400	
19					<i>Skeletonema costatum complex</i>	8640000	5400000	159600	78000
20					<i>Skeletonema potamos</i>	3600000	1170000		
21					<i>Thalassiosira</i> spp.	345600	223200	3600	6000
22					Thalassiosiraceae	64800	28800		4800
23				メロシーラ	<i>Leptocylindrus danicus</i>	36000	64800	2400	2400
24					<i>Leptocylindrus minimus</i>	115200	28800		
25					<i>Melosira sulcata</i>		10800	1800	
26			ヘリオペルタ	リゾソレニア	<i>Actinopterychus senarius</i>				1200
27					<i>Rhizosolenia fragilissima</i>	3600	7200	600	
28					<i>Rhizosolenia setigera</i>	1800			
29			ビドゥルフィア	キマトシラ	<i>Cerataulina pelagica</i>	7200		1200	
30					<i>Eucampia zodiacus</i>		7200		
31					<i>Minutocellus</i> sp.	158400	100800		
32				キートケロス	<i>Chaetoceros sociale</i>				1200
33					<i>Chaetoceros</i> spp.	23070000	13680000	2400	
34			羽状	ディアトーマ	<i>Neodelphineis pelagica</i>	216000	14400		
35					<i>Synedra</i> sp.			600	1200
36					<i>Achnanthes</i> sp.			1200	
37				ナビキュラ	<i>Amphora</i> spp.			2400	4800
38					<i>Navicula</i> sp.	36000	64800	2400	
39					<i>Pleurosigma</i> sp.	10800	3600		
40				ニッチア	<i>Cylindrotheca closterium</i>	748800	561600	1200	
41					<i>Pseudo-nitzschia</i> sp.	14400			
42					<i>Nitzschia</i> sp.				1200
43		ラフィド藻	ラフィドモナス	ヴァキユオラリア	<i>Heterosigma akashiwo</i>			6000	1200
44	ハプト植物	ハプト藻	—	—	Haptophyceae	216000	79200		
45	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	—	—	Euglenophyceae	216000	43200	154800	70800
46	緑色植物	ブラシノ藻	—	—	Prasinophyceae	144000	14400	21600	61200
47			ブラシノモ	テトラセルミス	<i>Tetraselmis</i> sp.			2400	1200
48	不明鞭毛藻類	—	—	—	unidentified flagellates	122400	64800	18000	19200
合計						39163800	22773600	1178100	977400
種類数						34	27	30	23
沈殿量 (ml/L)						0.18	0.14	0.08	0.07

注) 単位：細胞数/L